

令和元年度

教育委員会事務点検評価報告書  
(主要施策の成果に関する説明書)

令和2年8月

岩手県教育委員会



## 目 次

いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン（2019年度～2022年度）の 取組と成果	1
令和元年度教育委員会事務点検評価報告書、主要施策の成果に関する説明書 の概要	2
本書の見方	6
I 「健康・余暇」分野	11
II 「家族・子育て」分野	13
III 「教育」分野	15
VII 「歴史・文化」分野	18
政策項目No.5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります	19
政策項目No.6 安心して子どもを産み育てられる環境をつくります	22
政策項目No.7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して 子どもの育ちと学びを支えます	24
政策項目No.9 仕事と生活を両立できる環境をつくります	26
政策項目No.11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます	28
政策項目No.12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます	32

政策項目No.13	【体育】児童生徒の健やかな体を育みます-----	36
政策項目No.14	共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます-----	39
政策項目No.15	いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを 尊重する学校をつくります-----	42
政策項目No.16	児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や 教職員の資質の向上を進めます-----	45
政策項目No.18	地域に貢献する人材を育てます-----	49
政策項目No.31	ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、 一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります-----	52
政策項目No.41	豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境を つくり、交流を広げます-----	54
政策項目No.46	安全・安心を支える社会資本を整備します-----	56
政策項目No.49	性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会を つくります-----	58
参考資料 1	令和元年度「教育委員会事務点検評価報告書」指標一覧表-----	60
	2 いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン 事務事業一覧表-----	69

# いわて県民計画（2019～2028）

## 政策推進プラン（2019年度～2022年度）の 取組と成果

岩手県では、平成31年（2019年）3月に、今後10年間を計画期間とする新しい総合計画「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、この計画の第1期アクションプランとして、2019年度から2022年度までの4年間を対象とした「政策推進プラン」を策定しました。

「政策推進プラン」では、各政策分野における幸福に関連する客観的な指標（いわて幸福関連指標）のほか、政策項目ごとに、取組の「基本方向」、「県が取り組む具体的な推進方策」、「県以外の主体に期待される行動」を示しています。

この報告書は、「いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン（2019年度～2022年度）」で定めた目標がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の令和元年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に定める教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価結果の報告書となるものです。

- ・ いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン（2019年度～2022年度）のうち、教育委員会が所管する政策分野（Ⅲ教育）及び政策項目（政策項目No.5、7、11～16、18）（ただし、他部局関係部分を除く。）及び他部局が所管する政策分野及び政策項目のうち、教育委員会関係部分について掲載しています。
- ・ いわて幸福関連指標と具体的な推進方策指標の令和元年度実績に基づく「達成度」の考え方は、次のとおりです。

達成度の区分	目標達成率	■達成度 令和元年度にどれくらい達成したかを示す割合 ■目標達成率の計算式
達成 (A)	100%以上	①通常の指標（現状値から数値を上げる目標） $\frac{(R1 \text{ 実績値} - H29 \text{ 現状値})}{(R1 \text{ 目標値} - H29 \text{ 現状値})} \times 100$ ②維持指標等（現状値を維持する目標等） $(R1 \text{ 実績値}) / (R1 \text{ 目標値等}) \times 100$
概ね達成(B)	80%以上100%未満	
やや遅れ(C)	60%以上80%未満	
遅れ (D)	60%未満	

- ・ 数値を維持することを目標とする指標には、指標名の前に「◆」を表示しています。
- ・ 指標によっては、実績値が確定していない、令和元年度目標値を設定していないなどの理由で、数値や達成度を「-」としている場合があります。

1 位置付け

- (1) 地方自治法第233条第5項の規定に基づき県議会に提出する決算附属書類
- (2) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき県議会に提出する事務の管理・執行状況の点検評価結果報告書

2 内容

平成31年3月に策定した「いわて県民計画（2019～2028）」の政策推進プラン（2019年度～2022年度）を対象に、平成29年を基準年度（現状値）として、令和2年3月末時点の各指標の達成度を示すもの。（基準年度から見た年度目標に対する到達度）

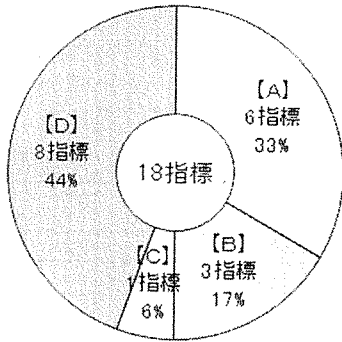
3 政策推進プランの令和元年度の達成状況

- (1) 10の政策分野における幸福に関連する客観的な指標である「いわて幸福関連指標」18（18）\*の「概ね達成」以上の割合は50%となりました。〔※指標数の（ ）内は、未測定指標を含む全指標数。（2）に同じ。〕
- (2) 県が主体となって具体的に取り組む「具体的な推進方策」を示した109（114）の指標の「概ね達成」以上の割合は69%となりました。

グラフの見方:「達成【A】」:100%以上、「概ね達成【B】」:80%以上100%未満、「やや遅れ【C】」:60%以上80%未満、「遅れ【D】」:60%未満

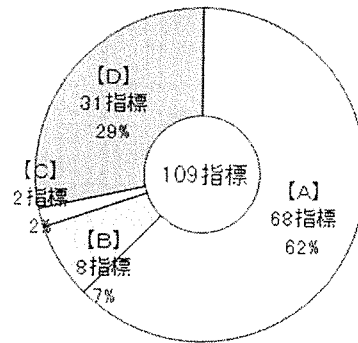
(1) 「いわて幸福関連指標」の達成状況

- ① 「達成【A】」又は「概ね達成【B】」: 9指標(50%)
- ② 「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」: 9指標(50%)



(2) 「具体的な推進方策指標」の達成状況

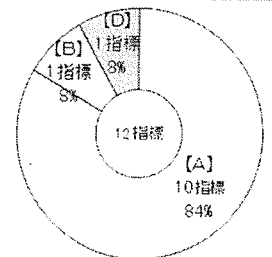
- ① 「達成【A】」又は「概ね達成【B】」: 76指標(69%)
- ② 「やや遅れ【C】」又は「遅れ【D】」: 33指標(31%)



4 教育委員会所管の政策項目の具体的な推進方策の状況

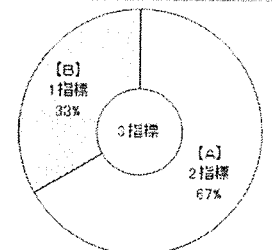
政策項目No.5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります

- ① 具体的な推進方策指標12指標は、達成度A、Bの指標が11指標、達成度Dの指標が1指標でした。
- ② 達成度Dの指標は、「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合(中学生)(小学校と比較して、学習や部活動等の時間が増え、読書に使える時間が少なくなっているため)



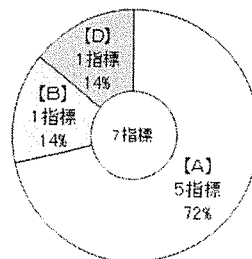
政策項目No.6 安心して子どもを生き育てられる環境をつくります

- ① 具体的な推進方策指標3指標は、達成度A、Bの指標が3指標でした。
- ② 推進方策「家庭教育を支える環境づくりの推進」では、家庭教育・子育て支援に関わる地域人材の活用やグループ・団体・NPO等との連携・協力、協働を図るため、子育てサポーターなど関係者の資質向上やネットワークづくりに向けた研修等の実施に取り組みました。



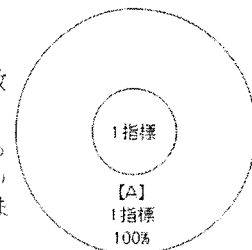
**政策項目No.7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもの育ちと学びを支えます**

- ①具体的推進方策指標7指標は、達成度A、Bの指標が6指標、達成度Dの指標が1指標でした。
- ②達成度Dの指標は、コミュニティ・スクール設置市町村数(学校・保護者・地域への周知や学校運営協議会の規則の制定や設置に準備期間を要したため)



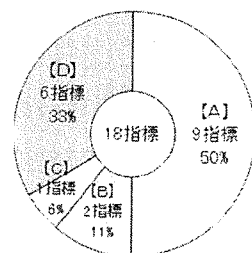
**政策項目No.9 仕事と生活を両立できる環境をつくります**

- ①具体的推進方策指標1指標(放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】)は、達成度Aの指標が1指標でした。
- ②推進方策「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進」では、子どもたちの放課後の居場所である子供教室、児童クラブ、学童等の指導員の資質向上を目的とした研修会の開催のほか、市町村の求めに応じ、放課後の居場所に関わる職員に対し、県内外の事例を基に、様々な体験活動の取組を紹介しました。



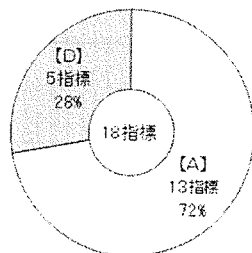
**政策項目No.11【知育】児童生徒の確かな学力を育みます**

- ①具体的推進方策指標19指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が11指標、達成度C、Dの指標が7指標でした。
- ②達成度Dの指標は、学校の授業が分かる児童生徒の割合(小学生)(現状値を1ポイント下回ったため)、つまずきに対応した授業改善が行われていると感じている児童生徒の割合(中学生・高校生)(目標値を下回ったため)、弱点を克服するための学習や発展的な学習に自ら取り組んでいる児童生徒の割合(小学生・中学生・高校生)(自主的に学習内容を工夫して家庭学習を行う習慣が定着していないことが一因となっているため)



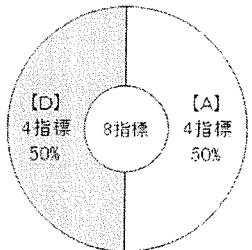
**政策項目No.12【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます**

- ①具体的推進方策指標18指標は、達成度Aの指標が13指標、達成度Dの指標が5指標でした。
- ②達成度Dの指標は、自他の良さを認め合う学級であると感じている児童生徒の割合(小学生・中学生)(現状値を下回ったため)、「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合(中学生)【再掲】、様々な文化芸術に触れ、文化芸術に興味をわいたと感じている児童生徒の割合(中学生・高校生)(文化芸術に対する興味関心の向上に取り組む時間を十分に確保できなかったため)



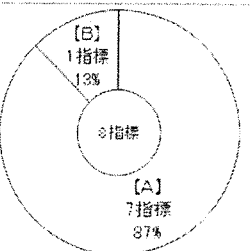
**政策項目No.13【体育】児童生徒の健やかな体を育みます**

- ①具体的推進方策指標9指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度Aの指標が4指標、達成度Dの指標が4指標でした。
- ②達成度Dの指標は、「定期健康診断」の肥満度が正常である児童生徒の割合(小学生・中学生)(肥満予防のための運動習慣を身に付けるなどの取組を効果的に推進できなかったため)、ルールを守って情報機器(スマートフォン等)を利用することが大切だと思う児童生徒の割合(小学生・中学生)【再掲】



**政策項目No.14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます**

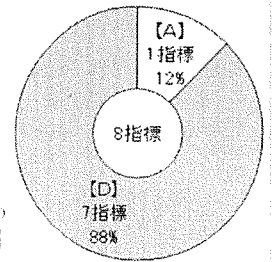
- ①具体的推進方策指標8指標は、達成度A、Bの指標が8指標でした。
- ②推進方策「就学前から卒業後までの一貫した支援の充実」では、学校間及び関係機関との連携や切れ目ない支援の充実に向け、特別な支援を必要とする児童生徒の様子や支援内容等を記載する引継ぎシートを開発するとともに、引継ぎシート作成・活用ガイドブック等による周知を行いました。



#### 4 教育委員会所管の政策項目の具体的な推進方策の状況 (つづき)

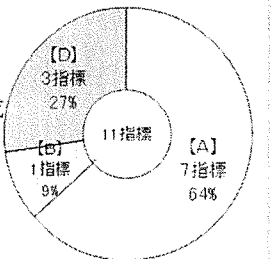
##### 政策項目No.15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります

- ① 具体的推進方策指標10指標は、実績値が未確定等の2指標を除き、達成度Aの指標が1指標、達成度Dの指標が7指標でした。
- ② 達成度Dの指標は、いじめはいけないと思う児童生徒の割合(小学生・中学生)(主体的な防止という視点での認識までに及んでいないことなどを背景に、目標値に達しなかったため)、学校が楽しいと思う(学校に満足している)児童生徒の割合(小学生・中学生・高校生)(不登校児童生徒数が年々増加傾向にある状況を背景に実績値が低下傾向となっているため)、ルールを守って情報機器(スマートフォン等)を利用することが大切だと思う児童生徒の割合(小学生・中学生)(目標値を下回ったため)



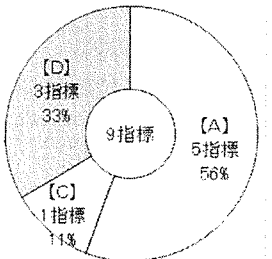
##### 政策項目No.16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます

- ① 具体的推進方策指標12指標は、実績値が未確定等の1指標を除き、達成度A、Bの指標が8指標、達成度Dの指標が3指標でした。
- ② 達成度Dの指標は、コミュニティ・スクール設置市町村数【再掲】、悩み相談ができる学校以外の相談窓口を知っている児童生徒の割合(小学生・高校生)(カードの配布の目的や使用方法等について十分な理解が図られなかったため)



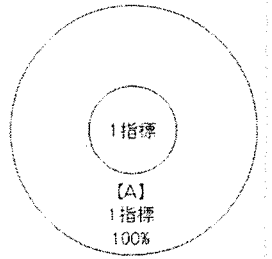
##### 政策項目No.18 地域に貢献する人材を育てます

- ① 具体的推進方策指標9指標は、達成度Aの指標が5指標、達成度C、Dの指標が4指標でした。
- ② 達成度Dの指標は、自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合(高校生)(地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることとのつながりが弱かったため)、自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合(高校生)(地域の良さを認識することとのつながりが弱かったため)、将来希望する職業(仕事)について考えている高校2年生の割合(生徒が職業について早い段階から考えるための取組が少なかったため)



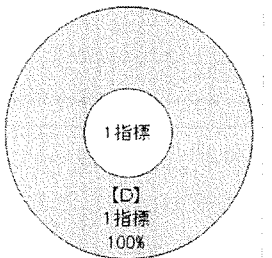
##### 政策項目No.31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

- ① 具体的推進方策指標1指標(放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】)は、達成度Aの指標が1指標でした。
- ② 推進方策「子育てと仕事の両立を図る家庭への支援」では、子どもたちの放課後の居場所である子供教室、児童クラブ、学童等の指導員の資質向上を目的とした研修会の開催のほか、市町村の求めに応じ、放課後の居場所に関わる職員に対し、県内外の事例を基に、様々な体験活動の取組を紹介しました。



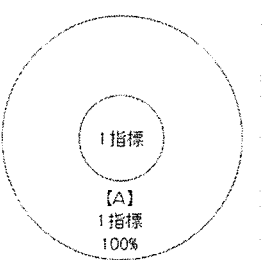
##### 政策項目No.41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます

- ① 具体的推進方策指標1指標は、達成度Dの指標が1指標でした。
- ② 達成度Dの指標は、文化財保存活用地域計画を策定した市町村数【累計】(追加の調査項目等が発生し、策定スケジュールを見直す必要性が生じたため)



##### 政策項目No.46 安全・安心を支える社会資本を整備します

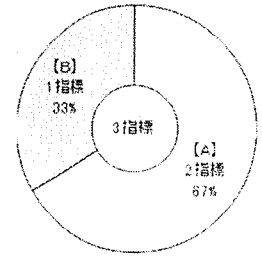
- ① 具体的推進方策指標1指標(県立学校の耐震化率【再掲】)は、達成度Aの指標が1指標でした。
- ② 推進方策「公共建築物等の耐震化による安全の確保」では、学校施設の機能・性能の向上を図るため、学校施設の耐震化、保健室や特別教室への冷房設備の設置、トイレの洋式化等に取り組みました。





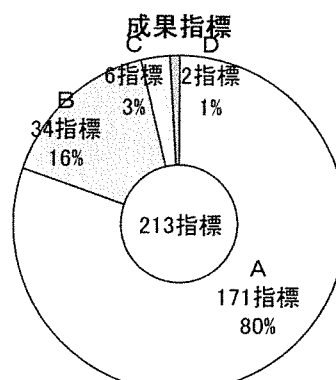
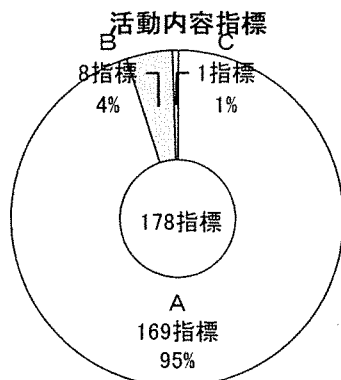
**政策項目No.49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります**

- ① 具体的推進方策指標3指標(学校における男女混合名簿の使用率)は、達成度A、Bの指標が3指標でした。
- ② 推進方策「多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備」では、各種会議等における男女混合名簿の使用を前提とした積極的な働きかけや「いわての教職員研修ガイドブック」において、新たに「男女共同参画の推進」の項目を設け、性別による順番の固定化の見直しや改善について盛り込むなど、男女混合名簿の使用促進について取り組みました。



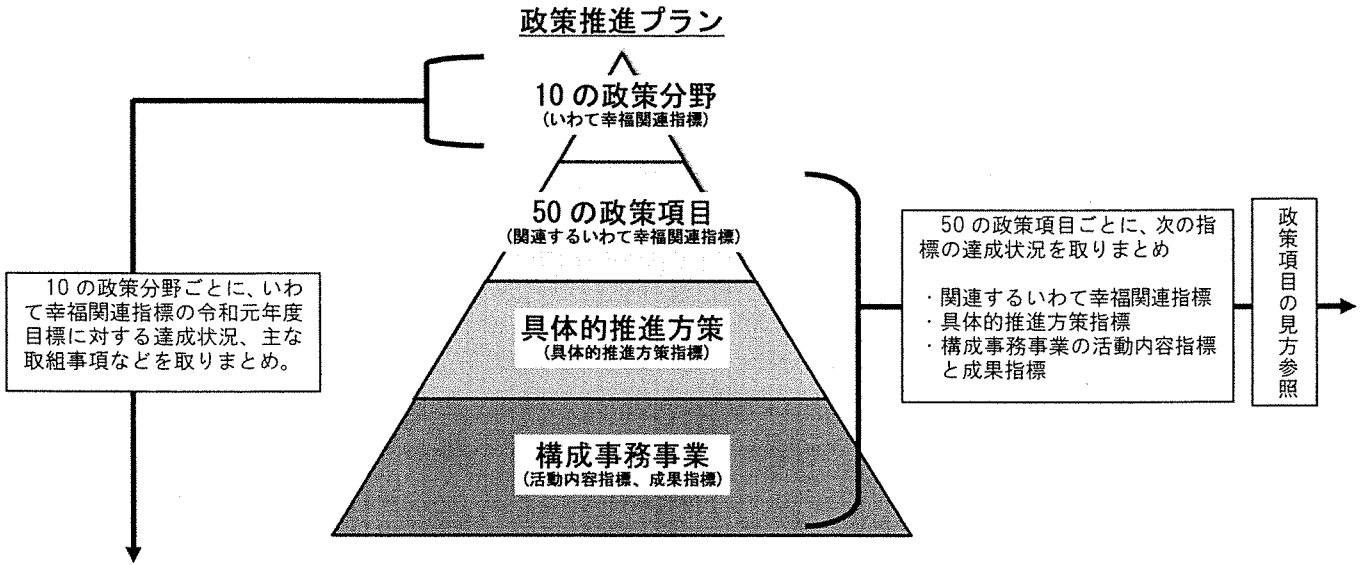
**5 教育委員会所管の構成事業の状況**

政策項目	活動内容指標				成果指標			
	A	B	C	D	A	B	C	D
4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます	1	1			2			
5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります	14	2			13	9		
6 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります	9				16	4		
7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもの育ちと学びを支えます	14				12	8		
9 仕事と生活を両立できる環境をつくります	5				4	4		
11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます	16				14	2		
12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます	8				8	2	1	
13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます	7				9	1	3	
14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます	14	1			14	1		
15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります	14	1	1		14			
16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます	25	2			26	1	1	1
18 地域に貢献する人材を育てます	34				29			
26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります	1	1			2			
41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます	3				5	2	1	
46 安全・安心を支える社会資本を整備します	4				3			1
計	169	8	1	0	171	34	6	2



# 本書の見方

本書では、いわて県民計画長期ビジョンに示した10の政策分野と、それを構成する50の政策項目について、各種指標の達成状況や県の取組状況などの情報を掲載しています。



## 政策分野の見方

### III 教育

学びや人づくりによって、  
将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手

**いわて幸福関連指標の達成度**

**【概要】**

- いわて幸福関連指標 16 指標は、達成度A、Bの指標が8指標 (50%)、達成度Dの指標が8指標 (50%)でした。
- ・いわて幸福関連指標のうち全国比較が可能な「体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合」は、全国順位が小学生男子は上昇、小・中学生女子は下降し、中学生男子は横ばいでした。

**いわて幸福関連指標の状況**

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
19 意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 80.9	84.9	81.9	82.1	A	-	-	-
20 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	中 77.2	81.2	78.2	78.4	A	-	-	-
21 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 80.7	84.7	81.7	78.9	D	-	-	-
22 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	中 80.0	84.0	81.0	77.8	D	-	-	-
23 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 66	70	67	69	A	-	-	-
24 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	中 64	68	65	65	A	-	-	-
25 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	高 57	61	58	49	D	-	-	-
26 自己肯定感を持つ児童生徒の割合	%	小 82.3	85.0	83.0	80.5	D	-	-	-
27 自己肯定感を持つ児童生徒の割合	%	中 76.9	80.0	77.0	72.6	D	-	-	-
29 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	小 男子 73.6	75.0	74.0	73.1	D	14位 (2位)	9位 (2位)	上昇 (横ばい)
		小 女子 82.9	83.0	83.0	82.2	B	9位 (2位)	10位 (2位)	下降 (横ばい)
30 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	中 男子 77.7	78.0	78.0	75.7	B	7位 (1位)	7位 (1位)	横ばい (横ばい)
31 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	中 女子 91.3	91.5	91.5	90.0	B	8位 (1位)	12位 (1位)	下降 (横ばい)

**【特記事項】**

- ・ 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合は、学習活動において児童生徒自らの考え方を発表する場を設けてきたことにより、全国平均は上回りましたが、全国と同様に平成30年度と比較して低下したため、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

- 政策分野名  
10の政策分野名と政策分野の取組方向を記載
- いわて幸福関連指標の達成度  
いわて幸福関連指標の達成度ごとの構成比と指標数を円グラフで表示  
※構成比は、端数四捨五入の計算のため、100%にならない場合があります。
- 概要  
いわて幸福関連指標の達成度の状況などを記載
- いわて幸福関連指標の状況  
いわて幸福関連指標の目標値や令和元年度の実績値などを記載
- ※囲み数字は掲載データの年度を表しています。  
※実績値が確定しない等の指標及び順位を測定できない指標は「-」と表示しています。
- 全国順位(東北順位)  
いわて幸福関連指標の、全国順位・東北順位とH29現状値との比較を記載
- 特記事項  
いわて幸福関連指標の取組状況について、指標データ等により説明

○10の政策分野に対応するいわて幸福関連指標の状況  
 いわて幸福関連指標の指標名、目標値や令和元年度の目標に対する達成度などを記載

【達成度の計算式】

- ・通常の指標（H29 現状値から数値を上げる目標）  
 $(R1 \text{ 実績値} - H29 \text{ 現状値}) / (R1 \text{ 目標値} - H29 \text{ 現状値}) \times 100$
  - ・マイナス指標（H29 現状値から数値を下げる目標）  
 $(H29 \text{ 現状値} - R1 \text{ 実績値}) / (H29 \text{ 現状値} - R1 \text{ 目標値}) \times 100$
  - ・維持指標等（H29 現状値を維持する目標等）  
 $(R1 \text{ 実績値}) / (R1 \text{ 目標値}) \times 100$
- ※ なお、累計指標のうち、R1 年度を累計の開始年としている指標など、この計算式により難しい場合は、次の計算式により算出しています。  
 $(R1 \text{ 実績値}) / (R1 \text{ 目標値}) \times 100$

【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
9 学力が全国水準未満の児童生徒の割合	%	小 国語 ㊶42	34	-
		小 算数 ㊶50	48	-
		中 国語 ㊶45	44	-
		中 数学 ㊶54	53	-
13 不登校児童生徒数(千人当たり)	人	小 3.4	-	-
		中 25.9	-	-
		高 13.1	-	-

○参考指標  
 いわて幸福関連指標を補完するために設定した参考指標の状況

主な取組事項

- これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成  
 学習指導要領改訂の趣旨等を踏まえ、育成すべき資質・能力を明確にした授業改善を進めるために「いわての授業づくり3つの視点(改訂版)」を作成し、県内の全ての教員に配布するなど全県的な取組の一層の促進を図りました。
- 学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成  
 素直に感動できる豊かな情操を育て、児童生徒が多くの本に触れ、読むことの楽しさを実感できる読書活動の充実につなげるため、学校図書館の担当者や読書ボランティアのための研修会や読書活動推進会議を開催しました。  
 また、読書の楽しさを広げるために、ブックリスト(「いわ100」、「いわ100きつず」)を県内の小中高の全ての1年生に配布しました。
- 主権者教育などによる社会に参画する力の育成  
 児童生徒が主体的に社会形成に参画できるよう、地域課題の学習等を通じた主権者教育、多様な契約・消費者保護の仕組みなどを学習する消費者教育など、社会の発展に寄与する態度を育成する教育に取り組みました。
- 適切な部活動体制の推進  
 部活動休業日の設定や生徒のニーズを踏まえた適切な部活動体制の推進に加え、生徒の自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進等を図るため、「部活動の在り方に関する方針」の改定を行いました。
- 就学前から卒業後までの一貫した支援の充実  
 学校間及び関係機関との連携や切れ目ない支援の充実に向け、特別な支援を必要とする児童生徒の

○主な取組事項  
 10の政策分野ごとに取り組んだ主な内容を取りまとめて記載

政策項目の見方

Ⅲ 教育

11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます

（基本方向）

急激な社会変化に向き合い、他者と協働しながら、新たな価値を創造することができる児童生徒を育むため「主体的・対話的で深い学び」の推進などにより、これからの社会で活躍するために必要な資質・能力を育成します。

また、児童生徒の「確かな学力」を育むため、諸調査の効果的な活用や情報通信技術（ICT）の活用などにより、児童生徒の実態に応じた授業改善や家庭学習の充実に取り組みます。

さらに、情報化やグローバル化など変容する社会に対応し、岩手の未来を担う人材を育成するため、探究的な学習の推進や進学指導の充実などにより、生徒が希望する進路を実現できる力を育みます。

【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 4 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（50%）、達成度 D の指標が 2 指標（50%）でした。

・具体的推進方策指標 19 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標（61%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（39%）でした。

1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
19 意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 80.9	84.9	81.9	82.1	A	-	-	-
20 割合		中 77.2	81.2	78.2	78.4	A	-	-	-
21 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	小 80.7	84.7	81.7	78.9	D	-	-	-
22 児童生徒の割合		中 80.0	84.0	81.0	77.8	D	-	-	-

【特記事項】

・ 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合は、学習活動において児童生徒自らの考え方を発表する場を設けてきたことにより、全国平均は上回りましたが、全国と同様に平成 30 年度と比較して低下したため、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
学力が全国水準未満の児童生徒の割合	%	小 国語 42	34	-
		小 算数 50	48	-
		中 国語 45	44	-
		中 数学 54	53	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 19 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標（61%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（39%）でした。</p>

○具体的推進方策指標の達成度

政策項目ごとの具体的推進方策指標の達成度の構成比と指標数を円グラフで表示  
※構成比は、端数四捨五入の計算のため、100%にならない場合があります。

【達成度の計算式】

・通常の指標（H29 現状値から数値を上げる目標）

$$(R1 \text{ 実績値} - H29 \text{ 現状値}) / (R1 \text{ 目標値} - H29 \text{ 現状値}) \times 100$$

・マイナス指標（H29 現状値から数値を下げる目標）

$$(H29 \text{ 現状値} - R1 \text{ 実績値}) / (H29 \text{ 現状値} - R1 \text{ 目標値}) \times 100$$

・維持指標等（H29 現状値を維持する目標等）

$$(R1 \text{ 実績値}) / (R1 \text{ 目標値}) \times 100$$

※ なお、累計指標のうち、R1 年度を累計の開始年としている指標など、この計算式により難しい場合は、次の計算式により算出しています。

$$(R1 \text{ 実績値}) / (R1 \text{ 目標値}) \times 100$$

○政策分野名  
10 の政策分野名を記載

○政策項目名  
50 の政策項目名を記載

○政策項目の基本方向  
政策項目に関して取り組む基本方向を記載

○概要  
政策項目に関連するいわて幸福関連指標及び具体的推進方策指標の達成度の状況などを記載

○いわて幸福関連指標の状況  
政策項目に関連するいわて幸福関連指標の目標値や令和元年度の実績値などを記載

○全国順位（東北順位）  
いわて幸福関連指標の、全国順位・東北順位と H29 現状値との比較を記載

○特記事項  
政策項目の取組状況について、指標データ等により説明

○参考指標  
参考指標の状況を記載

※囲み数字は掲載データの年度を表しています。  
※実績値が確定しない等の指標及び順位を測定できない指標は「-」と表示しています。

○説明  
具体的推進方策指標の達成度の状況などを記載

(1) これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
122	児童生徒が調べたことなど適切に表現する指導をしている学校の割合	小 70	100	100	94	B
123		中 50	100	100	94	B
124		高 -	100	100	100	A
125	授業内で学習を振り返っている児童生徒の割合	小 85	89	86	91	A
126		中 83	87	84	87	A
127		高 54	58	55	65	A
128	学校の授業が分かる児童生徒の割合	小 90	94	91	89	D
129		中 77	81	78	78	A
130		高 76	80	77	79	A
131	幼保小の円滑な連携に取り組んでいる小学校の割合	59	100	80	88	A

○具体的推進方策名  
「政策項目の基本方向」の実現に向け、県が主体となって取り組む具体的な推進方策名を記載

○具体的推進方策指標の状況  
具体的推進方策指標の目標値や令和元年度の値などを記載  
【累計指標の「R1の値」の表記】  
・R1を初年とする累計の場合、実績値にはR1単年の値を記載。  
・H28以前又はH29からの累計の場合、その旨を注記し、実績値には累計値を記載。

【特記事項】

・学校の授業が分かる児童生徒の割合は、教員が、児童生徒の協働的な活動を意図して学習活動を設定するなどの授業改善に取り組んだ結果、高い水準を維持していますが、現状値を1ポイント下回ったことから、小学生の達成度は【D】となりました。

○特記事項  
具体的な推進方策の取組状況について、指標データ等により説明

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)		活動内容指標の達成度				成果指標の達成度							
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	17	16	0	4	0	12	6	0	0	0	6	1	0	0
							(100%)	(0%)	(0%)	(0%)	(86%)	(14%)	(0%)	(0%)

○推進方策を構成する事業の状況  
具体的な推進方策を構成する事務事業の数、県が実施した具体的な推進方策に係る投入コスト(R1実績)、活動内容指標及び成果指標の達成度について掲載を記載  
・事業数  
推進方策を構成する事業数を記載  
・予算額  
元年度最終予算額を記載  
・決算額  
元年度決算額を記載(財源内訳も記載)  
・活動内容指標  
事業の活動内容を示す指標  
達成度=実績値/計画値×100  
・成果指標  
事業の成果を示す指標  
達成度=実績値/目標値×100  
※個別事業の詳細は巻末一覧表に掲載

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

・令和2年県民意識調査によると「子どもの学力向上に向けた教育」の重要度は25位、満足度は23位となり、ニーズ度は27位となっています。

○その他  
指標以外の動向について、県民意識調査結果及び政策項目の基本方向に対する特徴的な動きなど、当該政策項目を取り巻く状況について記載

参考1：達成度の判定区分

目標達成率	100%以上	80%以上 100%未満	60%以上 80%未満	60%未満
達成度	達成【A】	概ね達成【B】	やや遅れ【C】	遅れ【D】

※ 実績値が未確定等の場合は「-」と表示しています。

※ 具体的推進方策指標と事務事業の成果指標が同じ場合がありますが、両者の計算式は異なる（具体的推進方策指標はH29 状値を踏まえ計算しているが、事務事業の成果指標はR1 の実績値と目標値のみから計算）ため、達成度の評価が同一とならない場合があります。

参考2：本説明書で用いる記号

○ 指標名等で用いる記号

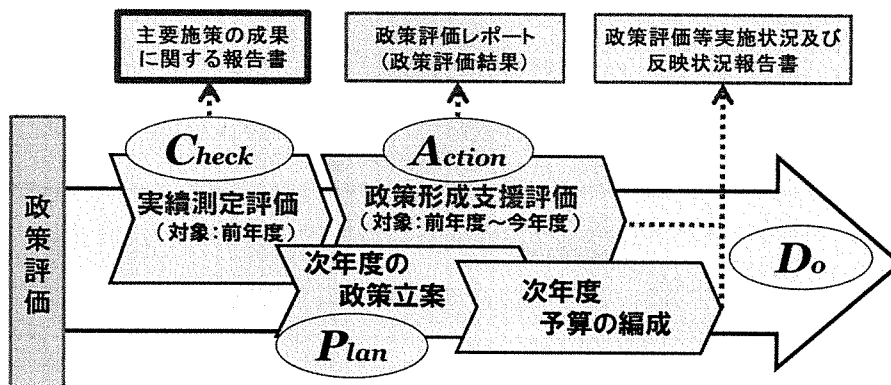
「▼」：H29 現状値から数値を下げることを目標とする指標（マイナス指標）

「◆」：H29 現状値等を維持することを目標とする指標（維持指標）

（記号を付していないものは、主にH29 現状値から数値を上げることを目標とする指標（通常の指標）を示す。）

参考3：本書の位置付けについて

本報告書は政策評価のマネジメントサイクルのうち、「実績測定評価」部分の結果を取りまとめたものです。本報告書の内容を踏まえ、年度後半に実施する「政策形成支援評価」において、社会経済情勢等も含めた詳細な分析を行い、政策推進プランの施策に反映させていきます。

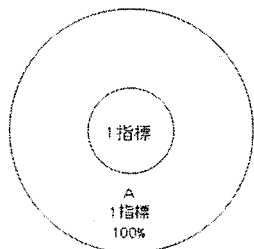


# 健康・余暇

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、

また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手

## いわて幸福関連指標の達成度



### 【概要】

○いわて幸福関連指標1指標は、達成度Aの指標が1指標(100%)でした。

## いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
1 健康寿命[平均自立期間]	年	男性 ⑳79.32	㉑80.60	㉒79.83					
2		女性 ㉑83.96	㉒84.84	㉓84.31					
3 がん、心疾患及び脳血管疾患で死亡する人数[10万人当たり]	人	男性 ㉑305.1	㉒273.8	㉓295.9					
4		女性 ㉑158.7	㉒135.7	㉓147.5					
5 自殺者数[10万人当たり]	人	21.0	16.0	19.0					
6 地域包括ケア関連(元気な高齢者割合) <sup>※1</sup>	%	98.71	98.86	98.77					
7 地域包括ケア関連(在宅医療連携拠点の事業区域数)	箇所	㉑16	27	17					
8 余暇時間[一日当たり] <sup>※2</sup>	分	㉑373	390	378					
9 県内の公立文化施設における催事数 <sup>※3</sup>	件	1,316	1,385	1,344					
10 スポーツ実施率	%	61.7	㉑65.0	㉒63.5					
11 生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	40.2	44.2	41.2	42.7	A	-	-	-

教育関連以外のものは非表示としています。

※1 全国を100とした水準

※2 休日を含む1週間の平均

※3 岩手県内公立文化施設協議会加盟施設のうち、各市所在の主な12施設の催事数

### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
1 健康寿命[日常生活に制限のない期間]	年	男性 ㉑71.85	教育関連以外のものは非表示としています。	3年ごとの公表
2		女性 ㉑74.46		3年ごとの公表
3 喫煙率	%	㉑22.6		3年ごとの公表

## 主な取組事項

### ■多様な学習機会の充実

「いつでも・どこでも・だれでも」生涯を通じて学び続けられる環境づくりのため、県立生涯学習推進センター「岩手県生涯学習情報提供システム（まなびネットいわて）」のスマートフォンへの対応や Facebook 等の SNS と連動した学びの機会に関する情報発信等により、学習情報提供の仕組みの充実に取り組みました。

また、素直に感動できる豊かな情操を育て、児童生徒が多くの本に触れ、読むことの楽しさを実感できる読書活動の充実につなげるため、学校図書館の担当者や読書ボランティアのための研修会や読書活動推進会議を開催しました。

### ■岩手ならではの学習機会の提供

県民の郷土に対する誇りや愛着を醸成するため、社会教育施設等における自然観察会や岩手ゆかりの美術家の企画展、岩手の歴史講座の開催などにより、岩手ならではの学習機会の提供に取り組みました。

### ■学びと活動の循環による地域の活性化

学びと活動の循環による地域の活性化を促進するため、県立生涯学習推進センターを活用し、生涯学習・社会教育関係職員や有志指導者（ボランティア）を対象とした地域づくりに関する研修・交流機会の提供や指導者ボランティア登録制度等により、地域づくり人材の育成に取り組みました。

### ■社会教育の中核を担う人材の育成

県民の生涯を通じた学習活動を支援するため、社会教育指導員等を対象とした指導者研修会や「地域づくり・人づくりフォーラム」の開催、交流を通じた指導者相互のネットワーク化の推進などにより、社会教育の中核を担う人材の育成に取り組みました。

### ■多様な学びのニーズに応じた拠点の充実

学びたい時に学べる環境を提供するため、県立博物館や県立美術館、県立図書館における多様な企画展の開催や県立青少年の家における各種体験プログラムの実施などにより、幅広い学びのニーズに応じた学習機会を提供する拠点づくりに取り組みました。



## II 家族・子育て

家族の形に応じたつながりや支え合いが生まれ、

また、安心して子育てをすることができる岩手

### いわて幸福関連指標の達成度

#### [概要]

教育関連以外のものは非表示としています。

### いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
12 合計特殊出生率		1.47	1.58	1.51					
13 待機児童数[4月1日時点]	人	178	0	97					
14 地域の行事に参加している生徒の割合[中学生]	%	㊸63.7	64.0	64.0					
15 総実労働時間[年間]	時間	1,858.8	1,720.8	1,803.6					
16 共働き世帯の男性の家事時間割合[週平均]*	%	34.2	40.0	37.0					
17 犬、猫の返還・譲渡率	%	犬 98.0	99.0	98.4					
		猫 93.5	96.8	94.8					

教育関連以外のものは非表示としています。

※ 女性の家事時間に対する割合

#### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
4 待機児童数[10月1日時点]	人	681		-
5 共働き男性の家事時間	分	100		-
6 共働き女性の家事時間	分	292		-
7 生涯未婚率	%	男性 ㊸26.16		5年ごとの公表
		女性 ㊸13.07		5年ごとの公表

教育関連以外のものは非表示としています。

## 主な取組事項

### ■家庭教育を支える環境づくりの推進

家庭教育・子育て支援に関わる地域人材の活用やグループ・団体・NPO等との連携・協力、協働を図るため、子育てサポーターなど関係者の資質向上やネットワークづくりに向けた研修等の実施に取り組みました。

### ■学校・家庭・地域の連携の仕組みづくり

学校・社会教育関係者、保護者、地域住民等を対象にして行うフォーラム（各教育事務所毎に開催）や市町村別訪問説明会等で全国及び県内の導入状況や先進事例の情報提供を行いました。また、県教育研究発表会にコミュニティ・スクール分科会を新設し、研究指定先の教育委員会や県立学校におけるコミュニティ・スクール導入等に関する実践研究の成果を広く周知する機会を設けました。

### ■豊かな体験活動の充実

子どもたちの豊かな体験活動を充実するために、子どもたちの放課後の居場所である子供教室、児童クラブ、学童等の指導員の資質向上を目的とした研修会の開催や青少年の家などの社会教育施設の利用促進を図ったほか、市町村の求めに応じ、放課後の居場所に関わる職員に対し、県内外の事例を基に、様々な体験活動の取組を紹介しました。

### ■県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進

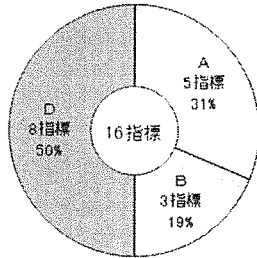
特別支援教育サポーターの登録者を増やすため、特別支援教育サポーター養成講座を開催するとともに、地域の特別支援学校において、特別支援教育サポーターによる授業の補助や学校生活の支援を行いました。

# III 教育

学びや人づくりによって、

将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手

## いわて幸福関連指標の達成度



## 【概要】

○いわて幸福関連指標 16 指標は、達成度A、Bの指標が8指標(50%)、達成度Dの指標が8指標(50%)でした。

・いわて幸福関連指標のうち全国比較が可能な「体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合」は、全国順位が小学生男子は上昇、小・中学生女子は下降し、中学生男子は横ばいでした。

## いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考) 全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
19 意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 ㊟80.9	84.9	81.9	82.1	A	-	-	-
20		中 ㊟77.2	81.2	78.2	78.4	A	-	-	-
21 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	小 ㊟80.7	84.7	81.7	78.9	D	-	-	-
22		中 ㊟80.0	84.0	81.0	77.8	D	-	-	-
23 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 ㊟66	70	67	69	A	-	-	-
24		中 ㊟64	68	65	65	A	-	-	-
25		高 ㊟57	61	58	49	D	-	-	-
26 自己肯定感を持つ児童生徒の割合	%	小 ㊟82.3	85.0	83.0	80.5	D	-	-	-
27		中 ㊟76.9	80.0	77.0	72.6	D	-	-	-
28 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	小 男子 73.6	75.0	74.0	73.1	D	14位 (2位)	9位 (2位)	上昇 (横ばい)
29		小 女子 82.9	83.0	83.0	82.2	B	9位 (2位)	10位 (2位)	下降 (横ばい)
30		中 男子 77.7	78.0	78.0	75.7	B	7位 (1位)	7位 (1位)	横ばい (横ばい)
31		中 女子 91.3	91.5	91.5	90.0	B	8位 (1位)	12位 (1位)	下降 (横ばい)
32 特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合	%	-	68.0	62.0	62.0	A	-	-	-
33 高卒者の県内就職率	%	65.8	84.5	84.5	教育関連以外のは非表示としています。				
34 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	%	小 ㊟86.5	88.0	86.7	84.6	D	-	-	-
35		中 ㊟73.2	76.0	74.0	73.1	D	-	-	-
36 県内大学等卒業者の県内就職率	%	45.3	51.5	48.5	教育関連以外のは非表示としています。				

## 【特記事項】

- ・ 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合は、学習活動において児童生徒自らの考え方を発表する場を設けてきたことにより、全国平均は上回りましたが、全国と同様に平成30年度と比較

較して低下したため、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

- ・ 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合は、教育課程全体を通じて道徳教育を推進してきたところ、肯定的な回答（「そう思う」、「どちらかといえば、そう思う」）の割合は95.4%と高い水準を示しているものの、「そう思う」と回答する割合が低下したため、高校生の達成度は【D】となりました。
- ・ 自己肯定感を持つ児童生徒の割合は、総合的な学習の時間等を活用した多様な体験の機会の一層の充実や自他の生命の大切さや個性の伸長、思いやりの心などを育むための多様な教育活動と関連を図った道徳教育を推進してきましたが、学校生活の中で、児童生徒一人ひとりの良い点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をよく行った学校の割合が低下したことなどを一因に、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。
- ・ 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合は、運動の苦手な児童が運動に親しむとともに、運動習慣を身に付けることができるよう体力向上に向けた取組の充実を図ってきましたが、全国と同様に、本県においてもテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間の増加等による身体活動時間の減少などを背景に実績値が低下傾向となっており、全国順位は上昇したものの、小学生男子の達成度は【D】となりました。
- ・ 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合は、各校のキャリア教育等において、企業訪問や地域を理解する調べ学習など、学校教育全体において多様な体験活動に取り組んできましたが、児童生徒が自己の在り方、生き方を考えることとのつながりが弱かったことなどを一因に、全国平均を上回る実績値となったものの、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
9	%	小 国語 ㊶42	34	-
10		小 算数 ㊶50	48	-
11		中 国語 ㊶45	44	-
12		中 数学 ㊶54	53	-
13	人	小 3.4	-	-
14		中 25.9	-	-
15		高 13.1	-	-

## 主な取組事項

### ■これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成

学習指導要領改訂の趣旨等を踏まえ、育成すべき資質・能力を明確にした授業改善を進めるために「いわての授業づくり3つの視点（改訂版）」を作成し、県内の全ての教員に配布するなど全県的な取組の一層の促進を図りました。

### ■学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成

素直に感動できる豊かな情操を育て、児童生徒が多くの本に触れ、読むことの楽しさを実感できる読書活動の充実につなげるため、学校図書館の担当者や読書ボランティアのための研修会や読書活動推進会議を開催しました。

また、読書の楽しみを広げるために、ブックリスト（「いわ100」、「いわ100きつず」）を県内の小中高の全ての1年生に配布しました。

### ■主権者教育などによる社会に参画する力の育成

児童生徒が主体的に社会形成に参画できるよう、地域課題の学習等を通じた主権者教育、多様な契約・消費者保護の仕組みなどを学習する消費者教育など、社会の発展に寄与する態度を育成する教育に取り組ましました。

### ■適切な部活動体制の推進

部活動休養日の設定や生徒のニーズを踏まえた適切な部活動体制の推進に加え、生徒の自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進等を図るため、「部活動の在り方に関する方針」の改定を行いました。

#### ■就学前から卒業後までの一貫した支援の充実

学校間及び関係機関との連携や切れ目ない支援の充実に向け、特別な支援を必要とする児童生徒の様子や支援内容等を記載する引継ぎシートを開発するとともに、引継ぎシート作成・活用ガイドブック等による周知を行いました。

#### ■県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進

特別支援教育サポーターの登録者を増やすため、特別支援教育サポーター養成講座を開催するとともに、地域の特別支援学校において、特別支援教育サポーターによる授業の補助や学校生活の支援を行いました。

#### ■安心して学べる環境の整備

全国的に登下校時の児童生徒等が巻き込まれる事件・事故等が続いたことから、各学校において、スクールガード・リーダーや警察等関係機関とともに、登下校時の集合場所等や未就学児が日常的に集団で移動する経路の点検を実施し、危険個所の把握と情報共有に努め、通学路の安全体制確保の充実に取り組みました。

#### ■安全で快適な学校施設の整備

学校施設の機能・性能の向上を図るため、学校施設の耐震化、保健室や特別教室への冷房設備の設置、トイレの洋式化等に取り組みました。

#### ■教育への情熱と高い志を持つ有為な人材の確保・育成、資質向上

有為な教員の人材確保・育成のため、教員採用試験の他都道府県現職教員特別選考の受験年齢制限の引き上げを行いました。また、教員の資質や専門性の向上を図るため、教職大学院等との連携に取り組みました。

#### ■「いわての復興教育」の推進

「いわての復興教育」<sup>※2</sup>プログラムに基づき、各学校が計画する復興教育の取組を支援しました。また、「いわての復興教育」を推進できるよう、プログラムに基づく副読本「いきる かかわる そなえる」を改訂しました。

#### ■郷土に誇りと愛着を持ち、地域に貢献する教育の推進及びキャリア教育の推進とライフデザイン能力の育成

地域への誇りと愛着の醸成を図るため、各学校において、総合的な学習（探究）の時間や課題研究等において、地域の課題発見・解決学習等に取り組みました。

また、小中高校の教員を対象とした「いわてのキャリア教育実践研修講座」の開催等、本県にふさわしいキャリア教育の充実に取り組むとともに、キャリア教育の質の向上を図り、一層推進・充実させるため、「いわてキャリア教育指針」を改訂しました。

#### 【用語解説】

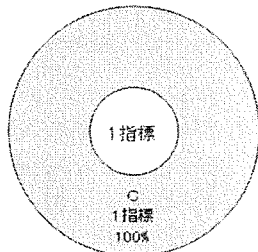
※1 キャリア教育：児童生徒が自己のあり方・生き方を考え、主体的に進路を選択し、社会人・職業人として自立するための能力を学校教育活動全体で、計画的・組織的に育むもの。

※2 いわての復興教育：東日本大震災津波の体験を踏まえ、県内全ての学校がそれぞれの実情に応じて取り組むことができる教育プログラムを作成・普及することにより、子どもたち自らの未来を切り拓く力を育むとともに、県内の全ての学校が心を1つにして震災を見つめ、郷土を愛し、いわての復興・発展を担う「ひとづくり」を進めていくための教育。

## VII 歴史・文化

豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手

### いわて幸福関連指標の達成度



### 【概要】

○いわて幸福関連指標1指標は、達成度Cの指標が1指標(100%)でした。

・いわて幸福関連指標のうち全国比較が可能な「国、県指定文化財件数」は、全国順位が上昇しました。

### いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考) 全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
62 世界遺産等の来訪者数	千人	927	950	927	教育関連以外のものは非表示としています。				
63 国、県指定文化財件数	件	⑤565	581	569	568	C	31位 (3位)	30位 (3位)	上昇 (横ばい)
64 民俗芸能ネットワーク加盟 団体数	団体	396	396	396					

### 【特記事項】

- ・ 国、県指定文化財件数は、指定文化財としての価値づけを担保するための来歴等についての更なる類例調査が必要となり、指定に至らなかった案件があったことから、達成度は【C】となりました。

### 主な取組事項

#### ■様々な文化財などを活用した交流の推進

市町村から推薦のあった指定候補物件の調査を進め、価値が明らかになったものを県指定文化財として指定しました。

## 5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります

### (基本方向)

生涯を通じて楽しく学ぶことができ、一人ひとりの学びを地域コミュニティの再生・維持・向上や地域の課題解決に役立てていくため、情報通信技術（ICT）を活用した学習情報の提供等や、「地域学校協働活動」への参加の促進などにより、多様な学習機会の充実を図り、学びの成果を地域の活性化につなげる仕組みづくりを推進します。

また、県民一人ひとりの郷土に対する誇りや愛着を醸成するため、自然、文化、歴史など、有形・無形のあらゆる資源を学びの対象や場とすることにより、岩手ならではの学びの提供に取り組みます。

さらに、誰もが学びたい時に学べる環境を整備するため、指導者の研修会等により、社会教育の中核を担う人材を育成するとともに、多様な学びのニーズに応じた社会教育施設の充実を図ります。

### [概要]

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標（100%）でした。

・具体的推進方策指標 12 指標は、達成度 A、B の指標が 11 指標（92%）、達成度 D の指標が 1 指標（8%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
8 余暇時間[一日当たり]*1	分	②373	390	378			教育関連以外のものは非表示としています。		
11 生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	40.2	44.2	41.2	42.7	A	-	-	-

※1 休日を含む1週間の平均

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度</p> <p>12指標</p> <p>A 10指標 84%</p> <p>B 1指標 8%</p> <p>D 1指標 8%</p>	<p>具体的推進方策指標 12 指標は、達成度 A、B の指標が 11 指標（92%）、達成度 D の指標が 1 指標（8%）でした。</p>

## (1) 多様な学習機会の充実

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
60 生涯学習の推進を支える指導者・ボランティアの人材登録者数	人	792	910	835	835	A
61 生涯学習情報提供システム(ホームページ)利用件数	件	63,542	93,000	72,000	88,165	A
62 「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合	%	小 ㊶45	50	46	46	A
63		中 ㊶42	51	44	39	D
64		高 ㊶38	52	41	41	A
65 放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	100	40.0	63.9	A

#### 【特記事項】

- 「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合は、各学校等における朝の一斉読書や図書館展示の工夫など、生徒が読書に関心を持てるよう取り組んでいますが、小学校と比較して、学習や部活動等の時間が増え、読書に使える時間が少なくなるなどを一因に、中学生の達成度は【D】となりました。

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	208	196	188	0	0	8	6 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (44%)	5 (56%)	0 (0%)	0 (0%)

## (2) 岩手ならではの学習機会の提供

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
66 県立社会教育施設で「岩手」をテーマとした講座の受講者数	人	850	1,250	950	1,020	A

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	1,077	1,067	0	417	0	650	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

## (3) 学びと活動の環境による地域の活性化

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
67 生涯学習の推進を支える指導者・ボランティアの人材登録者数【再掲】	人	792	910	835	835	A
68 教育振興運動として計画的に取り組まれている地域活動件数	件	㊶4,224	5,144	4,454	4,408	B

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	209	197	188	0	0	9	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (56%)	4 (44%)	0 (0%)	0 (0%)



#### (4) 社会教育の中核を担う人材の育成

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
69 社会教育指導員・地域づくり関係者の資質向上を図る研修会の受講者数	人	79	123	93	143	A

#### (5) 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
70 県立博物館・県立美術館の企画展における観覧者の満足度の割合	%	91	91	91	91	A
71 県立青少年の家における利用者の満足度の割合	%	97	97	97	97	A

##### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	1,237	1,225	0	417	0	808	2 (67%)	1 (33%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

### 3 その他(指標以外の状況など)

#### ◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「自分に適した内容や方法で学べる環境」の重要度は48位、満足度は38位となり、ニーズ度は43位となっています。

## Ⅱ 家族・子育て

### 6 安心して子どもを産み育てられる環境をつくります

#### (基本方向)

安心して子どもを産み育てられる環境をつくるため、妊娠、出産、子育て期にわたる切れ目のない支援体制の構築や子育てにやさしい職場づくりを進めます。

また、子どもが、生まれ育った環境に左右されず、安心して学ぶことができるよう、教育の機会を確保するとともに、障がい児とその家族の多様なニーズに対応した療育支援体制の充実を図ります。

#### [概要]

- ・ 具体的推進方策指標 3 指標は、達成度 A、B の指標が 3 指標（100%）でした。

#### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
12 合計特殊出生率		1.47	1.58	1.51			教育関連以外のものは非表示としています。		
13 待機児童数〔4月1日時点〕	人	178	0	97					

#### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
4 待機児童数〔10月1日時点〕	人	681		—
7 生涯未婚率	%	男性 ㉞26.16		5年ごとの公表
		女性 ㉞13.07		

#### 2 県の実施（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標 3 指標は、達成度 A、B の指標が 3 指標（100%）でした。</p>	<p>具体的推進方策指標 3 指標は、達成度 A、B の指標が 3 指標（100%）でした。</p>

(1) 結婚・家庭・子育てに希望を持てる環境づくりの推進

(2) 安全・安心な出産環境の整備

(3) 子育て家族への支援

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
81 放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	100	40.0	63.9	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	208	195	188	0	0	7	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (50%)	4 (50%)	0 (0%)	0 (0%)

(4) 子どもが健やかに成長できる環境の整備

(5) 障がい児の療育支援体制の充実

(6) 家庭教育を支える環境づくりの推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
93 すこやかメールマガジンの登録人数	人	1,041	5,000	2,000	1,863	B
94 子育てサポーター等を対象とした家庭教育支援に関する研修会の参加者数	人	502	600	525	623	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	3	3	0	0	0	3	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「安心な子育て環境整備」の重要度は17位、満足度は29位となり、ニーズ度は18位となっています。



## 7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもの育ちと学びを支えます

### (基本方向)

「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」を実現するため、地域学校協働活動の充実等により、学校・家庭・地域が連携・協働する仕組みづくりを進めます。

また、子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験活動ができるよう、放課後子供教室等により、地域の実状に応じた子どもの学びの場づくりを支援します。

さらに、特別支援教育に対する県民理解の醸成や参加促進を図るため、特別支援教育サポーターの養成などにより、障がいに関する正しい理解や「共に学び、共に育つ教育」の推進に向けた啓発活動に取り組みます。

### [概要]

- ・ 具体的推進方策指標 7 指標は、達成度 A、B の指標が 6 指標 (86%)、達成度 D の指標が 1 指標 (14%) でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考) 全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
14 地域の行事に参加している生徒の割合[中学生]	%	③63.7	64.0	64.0			教育関連以外のものは非表示としています。		

### 2 県の取組(具体的推進方策)の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標 7 指標は、達成度 A、B の指標が 6 指標 (86%)、達成度 D の指標が 1 指標 (14%) でした。</p>	

#### (1) 学校・家庭・地域の連携の仕組みづくり

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
95 コミュニティ・スクール設置市町村数	市町村	4	33	9	6	D
96 地域協働の仕組みにより保護者や地域住民が学校の教育活動にボランティアとして参加している学校の割合	%	小 79.0	84.0	81.0	100.0	A
97		中 60.0	67.0	62.8	90.4	A
98 教育振興運動として計画的に取り組まれている地域活動件数[再掲]	件	③4,224	5,144	4,454	4,408	B

【特記事項】

- ・ コミュニティ・スクール設置市町村数は、市町村教育委員会への訪問やフォーラム開催等の取組により、コミュニティ・スクール設置に向けて動き出した市町村はありましたが、学校・保護者・地域への周知や学校運営協議会の規則の制定や設置に準備期間を要したため、達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	208	196	188	0	0	8	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	6 (60%)	4 (40%)	0 (0%)	0 (0%)

(2) 豊かな体験活動の充実

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
99 放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合	%	13.0	100	40.0	63.9	A
101 県立青少年の家が提供する親子体験活動事業への参加者の満足度の割合	%	98	98	98	100	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	208	195	188	0	0	7	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (50%)	4 (50%)	0 (0%)	0 (0%)

(3) 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
102 特別支援教育サポーターの登録者数【再掲】	人	236	380	290	296	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	1	1	0	0	0	1	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和2年県民意識調査によると「子どもの育ちと学びに関する学校、家庭、地域の連携」の重要度は26位、満足度は16位となり、ニーズ度は35位となっています。

## 9 仕事と生活を両立できる環境をつくります

### (基本方向)

仕事と生活を両立できる環境をつくるため、長時間労働の是正、年次有給休暇の取得率向上等の働き方改革や、育児休業・介護休業制度の普及促進等により、男女問わず一人ひとりの事情に対応できる、働きやすい職場づくりを推進します。

### [概要]

・具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標（100%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
13 待機児童数[4月1日時点]	人	178	0	97	教育関連以外のものは非表示としています。				
15 総実労働時間[年間]	時間	1,858.8	1,720.8	1,803.6					
16 共働き世帯の男性の家事時間割合[週平均] <small>※女性の家事時間に対する割合</small>	%	34.2	40.0	37.0					

### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
4 待機児童数[10月1日時点]	人	681	教育関連以外のものは非表示としています。	
5 共働き男性の家事時間	分	100		
6 共働き女性の家事時間	分	292		

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標（100%）でした。</p>

**(1) 働き方改革の取組の推進**

**(2) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進**

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
114 放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	100	40.0	63.9	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	207	195	188	0	0	7	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (50%)	4 (50%)	0 (0%)	0 (0%)

**(3) いきいきと働き続けるための健康づくりの推進**

**3 その他（指標以外の状況など）**

◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「仕事と生活を両立できる環境」の重要度は15位、満足度は41位となり、ニーズ度は11位となっています。

## 11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます

### （基本方向）

急激な社会変化に向き合い、他者と協働しながら、新たな価値を創造することができる児童生徒を育むため「主体的・対話的で深い学び」の推進などにより、これからの社会で活躍するために必要な資質・能力を育成します。

また、児童生徒の「確かな学力」を育むため、諸調査の効果的な活用や情報通信技術（ICT）の活用などにより、児童生徒の実態に応じた授業改善や家庭学習の充実に取り組みます。

さらに、情報化やグローバル化など変容する社会に対応し、岩手の未来を担う人材を育成するため、探究的な学習の推進や進学指導の充実などにより、生徒が希望する進路を実現できる力を育みます。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 4 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（50%）、達成度 D の指標が 2 指標（50%）でした。

- ・具体的推進方策指標 19 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標（61%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（39%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
19 意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 ㊸80.9	84.9	81.9	82.1	A	-	-	-
20 割合		中 ㊸77.2	81.2	78.2	78.4	A	-	-	-
21 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	小 ㊸80.7	84.7	81.7	78.9	D	-	-	-
22 児童生徒の割合		中 ㊸80.0	84.0	81.0	77.8	D	-	-	-

### 【特記事項】

- ・ 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合は、学習活動において児童生徒自らの考え方を発表する場を設けてきたことにより、全国平均は上回りましたが、全国と同様に平成 30 年度と比較して低下したため、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
9	%	小 国語 ㊸42	34	-
10		小 算数 ㊸50	48	-
11		中 国語 ㊸45	44	-
12		中 数学 ㊸54	53	-



## 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>18指標 A 9指標 50% B 2指標 11% C 1指標 6% D 6指標 33%</p>	<p>具体的推進方策指標 19 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 11 指標（61%）、達成度 C、D の指標が 7 指標（39%）でした。</p>

### (1) これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成

#### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
122	%	小 70	100	100	94	B
123		中 50	100	100	94	B
124		高 ー	100	100	100	A
125	%	小 ㊦85	89	86	91	A
126		中 ㊦83	87	84	87	A
127		高 ㊦54	58	55	65	A
128	%	小 ㊦90	94	91	89	D
129		中 ㊦77	81	78	78	A
130		高 ㊦76	80	77	79	A
131	%	㊦59	100	80	88	A

#### 【特記事項】

- 学校の授業が分かる児童生徒の割合は、教員が、児童生徒の協働的な活動を意図して学習活動を設定するなどの授業改善に取り組んだ結果、高い水準を維持していますが、現状値を 1 ポイント下回ったことから、小学生の達成度は【D】となりました。

#### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	17	16	0	4	0	12	6 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)

(2) 諸調査やICTの活用等による児童生徒の実態に応じた授業改善の推進と家庭学習の充実

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	
132	%	小 ㊦85	89	86	87	A	
133		中 ㊦88	92	89	88	D	
134		高 ㊦90	94	91	87	D	
135	ICT機器を活用して、効果的な教材研究や授業をすることができる高校教員の割合	%	㊦90	100	93	—	—
136	%	小 ㊦74	82	76	65	D	
137		中 ㊦62	70	64	53	D	
138		高 ㊦43	51	45	40	D	

【特記事項】

- つまずきに対応した授業改善が行われていると感じている児童生徒の割合は、客観的データを活用し、児童生徒の主体的な問題発見・解決の機会を充実させながら、つまずきに対応した一人ひとりを伸ばす授業改善に取り組んだ結果、概ね高い水準を維持していますが、目標値を下回ったことから、中学生及び高校生の達成度は【D】となりました。
- 弱点を克服するための学習や発展的な学習に自ら取り組んでいる児童生徒の割合は、家庭学習の質の向上に取り組んできましたが、自主的に学習内容を工夫して家庭学習を行う習慣が定着していないことを一因に、小学生、中学生、高校生のいずれも達成度は【D】となりました。
- ICT機器を活用して、効果的な教材研究や授業をすることができる高校教員の割合は、文部科学省が行う学校における教育の情報化の実態等に関する調査の結果が公表されていないことから、実績値を測定できませんでした。なお、ICT機器を活用して効果的な授業ができるよう教員の指導力向上の研修の充実に取り組みました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
4	2,011	583	0	0	565	18	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(3) 社会ニーズに対応した学習内容の充実などによる生徒の進路実現の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
139	%	㊦82	100	86	99	A
140	%	70	80	70	54	C

【特記事項】

- 生徒の進路実現に向け、自校で設定した進路目標を達成できた高校の割合は、生徒の進路実現のため、高い目標を掲げる傾向があり、その目標について学校内で十分な共有がされていなかったことなどを一因に、達成度は【C】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	51	44	3	14	0	27	8 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (83%)	1 (17%)	0 (%)	0 (%)

**3 その他(指標以外の状況など)**

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和2年県民意識調査によると「子どもの学力向上に向けた教育」の重要度は25位、満足度は23位となり、ニーズ度は27位となっています。

## 12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます

### （基本方向）

児童生徒一人ひとりが、自他の生命(いのち)を大切に、他者の人権を尊重する心や、良好な人間関係を構築できる協調性を育むため、道徳の指導の充実や教育振興運動と連携した他者との協働活動等により、実践的な道徳教育を進めるとともに、家庭や地域との協働によるボランティア活動や読書活動の充実により、思いやりの心や感動する心を育成します。

また、生涯にわたり心豊かに生活する基盤をつくるため、文化芸術活動等の鑑賞・体験の機会の充実や、文化部活動の活性化により、学校における文化芸術教育を推進します。

さらに、主体的に社会の形成に参画する態度を養うため、主権者教育や消費者教育などの推進により、主権者としての自覚と政治的教養の育成や、自立した消費者として合理的に意思決定できる力などを育成します。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 5 指標は、達成度 A の指標が 2 指標（40%）、達成度 D の指標が 3 指標（60%）でした。

- ・具体的推進方策指標 18 指標は、達成度 A の指標が 13 指標（72%）、達成度 D の指標が 5 指標（28%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
23 人が困っているときは、進	%	小 ㊶66	70	67	69	A	-	-	-
24 んで助けようと思う児童生		中 ㊶64	68	65	65	A	-	-	-
25 徒の割合		高 ㊶57	61	58	49	D	-	-	-
26 自己肯定感を持つ児童生	%	小 ㊶82.3	85.0	83.0	80.5	D	-	-	-
27 徒の割合		中 ㊶76.9	80.0	77.0	72.6	D	-	-	-

### 【特記事項】

- ・ 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合は、教育課程全体を通じて道徳教育を推進してきたところ、肯定的な回答（「そう思う」、「どちらかといえば、そう思う」）の割合は 95.4% と高い水準を示しているものの、「そう思う」と回答する割合が低下したため、高校生の達成度は【D】となりました。
- ・ 自己肯定感を持つ児童生徒の割合は、総合的な学習の時間等を活用した多様な体験の機会の一層の充実や自他の生命の大切さや個性の伸長、思いやりの心などを育むための多様な教育活動と関連を図った道徳教育を推進してきましたが、学校生活の中で、児童生徒一人ひとりの良い点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をよく行った学校の割合が低下したことなどを一因に、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
13	人	小 3.4	-	-
14		中 25.9	-	-
15		高 13.1	-	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標 18 指標は、達成度Aの指標が 13 指標（72%）、達成度Dの指標が 5 指標（28%）でした。</p>	

(1) 自他の生命を大切に、他者の人権を尊重する心の育成

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
141	%	小 ㊟85	94	87	83	D
142		中 ㊟88	93	90	84	D
143		高 ㊟77	81	78	83	A

【特記事項】

- 自他の良さを認め合う学級であると感じている児童生徒の割合は、道徳科授業及び道徳教育の質的改善や人権教育の充実を目指した教員研修及び研究を推進した結果、概ね高い水準を維持していますが、現状値を下回ったため、小学生及び中学生の達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)		決算額の財源内訳				活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	国庫	その他	県債	一般	A	B	C	D	A	B	C	D
2	4	3	3	0	0	0	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)

(2) 学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成

◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
144	学校や地域が行う体験活動に参加し、今後も継続して参加したいと思う児童生徒の割合	%	小 ㊶79	86	81	83	A
145			中 ㊶84	86	85	87	A
146			高 ㊶85	86	85	85	A
147	「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合【再掲】	%	小 ㊶45	50	46	46	A
148			中 ㊶42	51	44	39	D
149			高 ㊶38	52	41	41	A

【特記事項】

- 「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合は、各学校等における朝の一斉読書や図書館展示の工夫など、生徒が読書に関心を持てるよう取り組んでいますが、小学校と比較して、学習や部活動等の時間が増え、読書に使える時間が少なくなることなどを一因に、中学生の達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	
						(100%)	(0%)	(0%)	(0%)	(0%)	(50%)	(50%)	(0%)	

(3) 学校における文化芸術教育の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
150	様々な文化芸術に触れ、文化芸術に興味がわいたと感じている児童生徒の割合	%	小 ㊶70	77	72	72	A
151			中 ㊶71	78	72	71	D
152			高 ㊶79	86	80	77	D

【特記事項】

- 様々な文化芸術に触れ、文化芸術に興味がわいたと感じている児童生徒の割合は、文化芸術の鑑賞会や体験活動等の機会の充実を図るとともに、美術館や図書館等との連携、講習会や発表の機会への支援に取り組んだ結果、概ね高い水準を維持していますが、文化芸術に対する興味関心の向上に取り組む時間を十分に確保できなかったことなどを一因に、中学生及び高校生の達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	16	14	0	3	0	11	3	0	0	0	6	0	0	0
							(100%)	(0%)	(0%)	(0%)	(100%)	(0%)	(0%)	(0%)

#### (4) 主権者教育などによる社会に参画する力の育成

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	
154	%	小 ㊶77	85	79	82	A	
155		話し合いの場で、少数意見にも耳を傾け、意見をまとめている児童生徒の割合	中 ㊶81	89	83	87	A
156		高 ㊶73	81	75	82	A	
157	%	小 ㊶82	86	83	88	A	
158		社会の動きや出来事に関するニュースに関心がある児童生徒の割合	中 ㊶75	87	78	87	A
159		高 ㊶72	90	76	82	A	

##### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	4	3	3	0	0	0	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

### 3 その他(指標以外の状況など)

#### ◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「人間性豊かな子どもの育成」の重要度は9位、満足度は19位となり、ニーズ度は19位となっています。

## 13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます

### （基本方向）

児童生徒一人ひとりが自らの体力や健康に関心を持ち、運動に親しむ資質や能力を身に付けることができるよう、学校体育の充実や適切な部活動の推進などにより、体力の向上と健康の保持・増進に取り組みます。

また、生涯を通じて健康で活力ある生活を送ることができるよう、家庭や地域と連携しながら、健全な食生活と健康・命の大切さを教える学校保健活動などにより、児童生徒に基本的な生活習慣や、健康に関する正しい知識などを身に付けさせる取組を推進します。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 4 指標は、達成度 B の指標が 3 指標（75%）、達成度 D の指標が 1 指標（25%）でした。

・具体的推進方策指標 9 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A の指標が 4 指標（50%）、達成度 D の指標が 4 指標（50%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
28 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	小 男子 73.6	75.0	74.0	73.1	D	14 位 (2 位)	9 位 (2 位)	上昇 (横ばい)
		29 小 女子 82.9	83.0	83.0	82.2	B	9 位 (2 位)	10 位 (2 位)	下降 (横ばい)
		30 中 男子 77.7	78.0	78.0	75.7	B	7 位 (1 位)	7 位 (1 位)	横ばい (横ばい)
		31 中 女子 91.3	91.5	91.5	90.0	B	8 位 (1 位)	12 位 (1 位)	下降 (横ばい)

### 【特記事項】

- ・ 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合は、運動の苦手な児童が運動に親しむとともに、運動習慣を身に付けることができるよう体力向上に向けた取組の充実を図ってきましたが、全国と同様に、本県においてもテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間の増加等による身体活動時間の減少などを背景に、実績値が低下傾向となっており、全国順位は上昇したものの、小学生男子の達成度は【D】となりました。

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 9 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A の指標が 4 指標（50%）、達成度 D の指標が 4 指標（50%）でした。</p>



## (1) 豊かなスポーツライフに向けた学校体育の充実

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
160	運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合	%	◎89	89	89	89	A

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	8	7	7	0	0	0	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (50%)	0 (0%)	0 (0%)

## (2) 適切な部活動体制の推進

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
161	部活動の活動方針について、学校、保護者、外部指導者等が共通理解を図る部活動連絡会を開催している学校の割合	%	中 80.2	100	85	89.2	A
162			高 ー	100	70	94.7	A

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
7	187	161	24	24	0	113	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (71%)	0 (0%)	2 (29%)	0 (0%)

## (3) 健康教育の充実

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
163	「定期健康診断」の肥満度が正常である児童生徒の割合	%	小 ◎88.1	91	89	87.9	D
164			中 ◎86.2	89	87	85.6	D
165	ルールを守って情報機器(スマートフォン等)を利用することが大切だと思う児童生徒の割合【再掲】	%	小 ◎89	100	91	90	D
166			中 ◎85	100	89	84	D
167			高 ◎83	100	87	90	A
168	喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合	%	73.7	100	85.0	—	—

#### 【特記事項】

- 「定期健康診断」の肥満度が正常である児童生徒の割合は、運動する児童生徒とそうでない児童生徒の二極化がみられる中で、一週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合が減少しなかったことなど、肥満予防のための運動習慣を身に付けるなどの取組を効果的に推進できなかったことを一因に、小学生及び中学生の達成度は【D】となりました。
- ルールを守って情報機器(スマートフォン等)を利用することが大切だと思う児童生徒の割合は、情報モラル教育授業づくり研修会や情報モラルに係る出前研修など、情報モラル教育の充実に向けて取り組んだ結果、高い水準を維持していますが、目標値を下回ったことから、小学生及び中学生の達成度は【D】となりました。
- 喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合は、文部科学省が行う薬物乱用防止教室開催状況調査の結果が公表されていないことから、実績値を測定できませんでした。なお、薬物乱用を未然に防止するために、児童生徒が薬物乱用の危険性・有害性について正しい知識を身につけ、規範意識の向上を図るため、薬物乱用防止教室を開催しました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	26	26	1	0	0	25	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (75%)	0 (0%)	1 (25%)	0 (0%)

**3 その他(指標以外の状況など)**

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和2年県民意識調査によると「子どもの体力向上や心身の健康保持」の重要度は22位、満足度は12位となり、ニーズ度は34位となっています。

## 14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます

### (基本方向)

特別な支援を必要とする児童生徒一人ひとりの自立や社会参加を目指し、切れ目のない支援が行われるよう、「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成・活用などにより、就学前から卒業後までの一貫した支援を充実します。

また、全ての児童生徒が地域の学校で共に学ぶことができるよう、通級による指導や特別支援学級での指導の充実などにより、一人ひとりの教育ニーズに対応します。

さらに、特別支援教育の指導・支援体制の充実を図るため、全ての学校を対象とした研修の充実などにより、教職員の専門性の向上を図ります。

### [概要]

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標 (100%) でした。

・具体的推進方策指標 8 指標は、達成度 A、B の指標が 8 指標 (100%) でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
32 特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合	%	—	68.0	62.0	62.0	A	—	—	—

### 2 県の実施（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度</p> <p>8指標</p> <p>A 7指標 87%</p> <p>B 1指標 13%</p>	<p>具体的推進方策指標 8 指標は、達成度 A、B の指標が 8 指標 (100%) でした。</p>

(1) 就学前から卒業後までの一貫した支援の充実

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
169 「引継ぎシート」を活用し、進学時に円滑な引継ぎを行っている学校の割合	%	—	100	30	37	A
170 「特別支援学校と企業の連携協議会」に参加した企業数	社	70	95	80	84	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	37	35	0	9	0	26	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(2) 特別支援教育の多様なニーズへの対応

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
171 通級による指導に係る研修を受講した教員の割合	%	90	100	100	100	A
172 特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒が、看護師による医療的ケアを受けた割合	%	③100	100	100	98	B

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	101	94	16	0	2	76	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)	6 (86%)	1 (14%)	0 (0%)	0 (0%)

(3) 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
173 特別支援教育サポーターの登録者数	人	236	380	290	296	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	1	1	0	0	0	1	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

#### (4) 教職員の専門性の向上

##### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
174	特別支援学校の授業研究会・研修会に参加した教員数[累計]	小	316	79	92	A
175		中	164	41	50	A
176		高	67	17	30	A

##### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	1	1	0	0	0	1	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

### 3 その他(指標以外の状況など)

#### ◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「全ての子どもが学べる環境」の重要度は20位、満足度は27位となり、ニーズ度は21位となっています。

## 15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります

### （基本方向）

全ての児童生徒が安心して学校生活を送り、様々な活動に取り組むことができるよう、「岩手県いじめ防止等のための基本的な方針」に基づくいじめ防止対策や、組織的な指導体制の充実により、いじめ事案への適切な対応に取り組みます。

また、不登校などの未然防止、早期発見・適切な対応を推進するため、教育相談体制の一層の充実や関係機関と連携した教育機会の提供等により、児童生徒に寄り添った不登校対策を推進します。

さらに、児童生徒が情報化社会等において健全な生活を送るため、情報モラル教育の推進や保護者への啓発活動などにより、児童生徒が適切な情報活用に関する能力や規範意識を身に付ける取組を推進します。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標3指標は、達成度Aの指標が2指標（67%）、達成度Dの指標が1指標（33%）でした。

・具体的推進方策指標10指標は、実績値が未確定等の2指標を除き、達成度Aの指標が1指標（12%）、達成度Dの指標が7指標（88%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
23 人が困っているときは、進	%	小 ㊦66	70	67	69	A	-	-	-
24 んで助けようと思う児童生		中 ㊦64	68	65	65	A	-	-	-
25 徒の割合		高 ㊦57	61	58	49	D	-	-	-

### 【特記事項】

・ 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合は、教育課程全体を通じて道徳教育を推進してきたところ、肯定的な回答（「そう思う」、「どちらかといえば、そう思う」）の割合は95.4%と高い水準を示しているものの、「そう思う」と回答する割合が低下したため、高校生の達成度は【D】となりました。

### 【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
13	人	小 3.4	-	-
14		中 25.9	-	-
15		高 13.1	-	-

## 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>A 1指標 12% D 7指標 88% 8指標</p>	<p>具体的推進方策指標 10 指標は、実績値が未確定等の 2 指標を除き、達成度 A の指標が 1 指標（12%）、達成度 D の指標が 7 指標（88%）でした。</p>

### (1) いじめ防止対策の推進といじめ事案への適切な対処

#### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
177 いじめはいけなと思う児童生徒の割合	%	小 ㊦89.1	100	91.8	87.0	D
		178 中 ㊦84.6	100	88.4	82.2	D
179 認知したいじめが解消した割合	%	—	100	100	—	—

#### 【特記事項】

- いじめはいけなと思う児童生徒の割合は、「岩手県いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、いじめ事案への適切な対応に取り組むとともに、道徳教育や人権教育の充実に取り組んだ結果、意識の高まりは見られますが、主体的な防止という視点での認識までに及んでいないことなどを背景に、目標値に達しなかったことから、小学生、中学生ともに、達成度は【D】となりました。
- 認知したいじめが解消した割合は、調査中であることから、実績値を測定できませんでした。なお、「岩手県いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、いじめ事案への適切な対応に取り組むとともに、道徳教育や人権教育の充実に取り組みました。

#### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	7	6	0	2	0	4	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

### (2) 児童生徒に寄り添った教育相談体制の充実等による、不登校対策の推進

#### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
180	%	小 ㊦88	91	89	85	D
181 学校が楽しいと思う(学校に満足している)児童生徒の割合		中 ㊦88	91	89	84	D
182		高 ㊦87	90	88	87	D

#### 【特記事項】

- 学校が楽しいと思う(学校に満足している)児童生徒の割合は、学校生活満足度を高めるため、いじめの防止等を組織的かつ実効的に対応し、魅力ある学校づくりの取組を推進してきましたが、全国と同様に、本県においても不登校児童生徒数が年々増加傾向にある状況を背景に実績値が低下傾向となっており、小学生、中学生、高校生いずれも達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
6	308	303	298	2	0	3	9 (82%)	1 (9%)	1 (9%)	0 (0%)	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(3) 児童生徒の健全育成に向けた対策の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
183	%	小 ㊟89	100	91	90	D
184		中 ㊟85	100	89	84	D
185		高 ㊟83	100	87	90	A
186	%	喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合【再掲】	73.7	100	85.0	—

- ・ ルールを守って情報機器（スマートフォン等）を利用することが大切だと思う児童生徒の割合は、情報モラル教育授業づくり研修会や情報モラルに係る出前研修など、情報モラル教育の充実に向けて取り組んだ結果、高い水準を維持していますが、目標値を下回ったことから、小学生及び中学生の達成度は【D】となりました。
- ・ 喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合は、文部科学省が行う薬物乱用防止教室開催状況調査の結果が公表されていないことから、実績値を測定できませんでした。なお、薬物乱用を未然に防止するために、児童生徒が薬物乱用の危険性・有害性について正しい知識を身につけ、規範意識の向上を図るため、薬物乱用防止教室を開催しました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	6	6	0	2	0	4	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和2年県民意識調査によると「いじめや不登校への適切な対処」の重要度は6位、満足度は47位となり、ニーズ度は5位となっています。



### Ⅲ 教育

## 16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます

#### (基本方向)

児童生徒の学校における安全・安心な環境が確保されるよう、学校施設等の安全点検による事故等の未然防止など学校安全計画の組織的な推進や、学校・家庭・地域・関係機関との連携による通学時の見守りや安全教育、学校施設・設備の計画的な老朽化対策などを推進します。

また、地域とともにある学校、魅力ある学校づくりを進めるため、目標達成型の学校経営や学校・家庭・地域の連携・協働の仕組みであるコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の取組などを推進します。

さらに、質の高い教育を行えるよう、多様な評価に基づく採用選考試験や資質向上研修などを進めます。

#### [概要]

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標政策項目に関連するいわて幸福関連指標 14 指標は、達成度 A、B の指標が 8 指標 (57%)、達成度 D の指標が 6 指標 (43%) でした。

・具体的推進方策指標 12 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 8 指標 (73%)、達成度 D の指標が 3 指標 (27%) でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
19 意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 ㊟80.9	84.9	81.9	82.1	A	-	-	-
20		中 ㊟77.2	81.2	78.2	78.4	A	-	-	-
21 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	小 ㊟80.7	84.7	81.7	78.9	D	-	-	-
22		中 ㊟80.0	84.0	81.0	77.8	D	-	-	-
23 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 ㊟66	70	67	69	A	-	-	-
24		中 ㊟64	68	65	65	A	-	-	-
25		高 ㊟57	61	58	49	D	-	-	-
26 自己肯定感を持つ児童生徒の割合	%	小 ㊟82.3	85.0	83.0	80.5	D	-	-	-
27		中 ㊟76.9	80.0	77.0	72.6	D	-	-	-
28 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合	%	小 男子 73.6	75.0	74.0	73.1	D	14 位 (2 位)	9 位 (2 位)	上昇 (横ばい)
29		小 女子 82.9	83.0	83.0	82.2	B	9 位 (2 位)	10 位 (2 位)	下降 (横ばい)
30		中 男子 77.7	78.0	78.0	75.7	B	7 位 (1 位)	7 位 (1 位)	横ばい (横ばい)
31		中 女子 91.3	91.5	91.5	90.0	B	8 位 (1 位)	12 位 (1 位)	下降 (横ばい)
32 特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合	%	-	68.0	62.0	62.0	A	-	-	-

【特記事項】

- ・ 授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合は、学習活動において児童生徒自らの考え方を発表する場を設けてきたことにより、全国平均は上回りましたが、全国と同様に平成30年度と比較して低下したため、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。
- ・ 人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合は、教育課程全体を通じて道徳教育を推進してきたところ、肯定的な回答（「そう思う」、「どちらかといえば、そう思う」）の割合は95.4%と高い水準を示しているものの、「そう思う」と回答する割合が低下したため、高校生の達成度は【D】となりました。
- ・ 自己肯定感を持つ児童生徒の割合は、総合的な学習の時間等を活用した多様な体験の機会の一層の充実や自他の生命の大切さや個性の伸長、思いやりの心などを育むための多様な教育活動と関連を図った道徳教育を推進してきましたが、学校生活の中で、児童生徒一人ひとりの良い点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をよく行った学校の割合が低下したことなどを一因に、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。
- ・ 体力・運動能力が標準以上の児童生徒の割合は、運動の苦手な児童が運動に親しむとともに、運動習慣を身に付けることができるよう体力向上に向けた取組の充実を図ってきましたが、全国と同様に、本県においてもテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間の増加等による身体活動時間の減少などを背景に実績値が低下傾向となっており、全国順位は上昇したものの、小学生男子の達成度は【D】となりました。

【参考指標】

調査項目	単位	現状値等 (H29)	R1	備考
13	人	小 3.4	-	-
14		中 25.9	-	-
15		高 13.1	-	-

2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>具体的推進方策指標の達成度は、A 7指標 (64%)、B 1指標 (9%)、D 3指標 (27%) の11指標でした。</p>	<p>具体的推進方策指標 12 指標は、実績値が未確定等の 1 指標を除き、達成度 A、B の指標が 8 指標 (73%)、達成度 D の指標が 3 指標 (27%) でした。</p>

(1) 安心して学べる環境の整備

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
187 地域住民などによる見守り活動が行われている学校の割合	%	75.8	81	77.0	95.3	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	8	7	5	0	0	2	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (67%)	0 (0%)	1 (33%)	0 (0%)

## (2) 安全で快適な学校施設の整備

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
188 県立学校の長寿命化改良・大規模改造実施施設数〔累計〕	施設	⑩1	3	1	1	—
189 県立学校の耐震化率	%	98.2	100	99.1	99.1	A
190 公立高校のトイレ洋式化率(洋便器数/総便器数)	%	37.6	42.8	38.9	40.7	A

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
9	2,816	2,492	380	55	1,590	467	5 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	9 (90%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (10%)

## (3) 目標達成型の学校経営の推進

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
191 コミュニティ・スクール設置市町村数〔再掲〕	市町村	4	33	9	6	D
192 学校経営計画の目標が概ね達成できたと評価した学校の割合	%	⑩80	100	85	88	A

#### 【特記事項】

- ・ コミュニティ・スクール設置市町村数は、市町村教育委員会への訪問やフォーラム開催等の取組により、コミュニティ・スクール設置に向けて動き出した市町村はありましたが、学校・保護者・地域への周知や学校運営協議会の規則の制定や設置に準備期間を要したため、達成度は【D】となりました。

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	1	1	0	0	0	1	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

## (4) 魅力ある学校づくりの推進

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
193 各高校の特色が中学校で十分整理されている割合	%	⑩80	100	100	100	A
194 地域や産業界等と連携し魅力ある学校づくりに取り組んでいる高校の割合	%	⑩86	100	100	90	B

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	9	8	0	0	0	8	3 (75%)	1 (25%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

**(5) 多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供**

◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
195	悩み相談ができる学校以外の相談窓口を知っている児童生徒の割合	%	小 ㊸75	100	90	83	D
196			中 ㊸48	100	90	94	A
197			高 ㊸81	100	90	85	D

【特記事項】

- ・ 悩み相談ができる学校以外の相談窓口を知っている児童生徒の割合は、県内の児童生徒に相談窓口を周知するカードを配布した結果、学校以外の相談窓口が認知され、実績値は現状値を上回りましたが、カードの配布の目的や使用方法等について十分な理解が図られなかったことを一因に、小学生及び高校生の達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
1	4	4	1	0	0	3	2 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

**(6) 教育への情熱と高い志を持つ有為な人材の確保・育成、資質向上**

◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
198	教職大学院の現職教員修了者数[累計]	人	8	32	8	8	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
8	407	402	95	1	0	306	10 (91%)	1 (9%)	0 (0%)	0 (0%)	9 (90%)	1 (10%)	0 (0%)	0 (0%)

**3 その他(指標以外の状況など)**

◎県民意識調査の結果

- ・ 令和2年県民意識調査によると「子どもが安全・安心に学ぶことができる環境」の重要度は11位、満足度は9位となり、ニーズ度は29位となっています。

## 18 地域に貢献する人材を育てます

### （基本方向）

郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人材を育成するため、「いわての復興教育」などの取組を推進し、東日本大震災津波の教訓等を県内外に発信し、後世に語り継いでいきます。

また、産業を担う人材を育成するため、総合生活力や人生設計力の育成に努め、キャリア教育を充実するとともに、各分野における専門知識や技術の習得・向上を推進します。

さらに、社会が急激に変化し、グローバル化が進展する中、国際的な視野と地域に貢献する視野を持ったグローバル人材を育成するため、海外留学などの機会を充実するとともに、岩手県の歴史・文化の探求や、地域活動への積極的な参加を促進します。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 2 指標は、達成度 D の指標が 2 指標（100%）でした。

・具体的推進方策指標 9 指標は、達成度 A の指標が 5 指標（56%）、達成度 C、D の指標が 5 指標（44%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
33 高卒者の県内就職率	%	65.8	84.5	84.5	教育関連以外のものは非表示としています。				
34 将来の夢や目標を持って	%	小 ③086.5	88.0	86.7	84.6	D	-	-	-
35 いる児童生徒の割合		中 ③073.2	76.0	74.0	73.1	D	-	-	-
36 県内大学等卒業者の県内就職率	%	45.3	51.5	48.5					

### 【特記事項】

- ・ 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合は、各校のキャリア教育等において、企業訪問や地域を理解する調べ学習など、学校教育全体において多様な体験活動に取り組んできましたが、児童生徒が自己の在り方、生き方を考えることとのつながりが弱かったことなどを一因に、全国平均を上回る実績値となったものの、小学生、中学生ともに達成度は【D】となりました。

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
<p>D 3指標 33% C 1指標 11% A 5指標 56% 9指標</p>	<p>具体的推進方策指標 9 指標は、達成度 A の指標が 5 指標（56%）、達成度 C、D の指標が 4 指標（44%）でした。</p>

## (1) 「いわての復興教育」の推進

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
202	自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合	%	小 ㊦53.6	60	55.0	61.1	A
203			中 ㊦47.5	59	51.0	50.2	C
204			高 ㊦53.3	64	56.0	47.1	D

#### 【特記事項】

- 自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合は、地域とのかかわりに関する取組の充実を図ってきましたが、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることとのつながりが弱かったことなどを一因に、中学生の達成度は【C】、高校生の達成度は【D】となりました。

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
2	70	17	4	13	0	0	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

## (2) 郷土に誇りと愛着を持ち、地域に貢献する教育の推進

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
205	自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合	%	小 ㊦66	74	68	69	A
206			中 ㊦52	60	54	59	A
207			高 ㊦51	62	52	43	D

#### 【特記事項】

- 自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合は、総合的な学習(探究)の時間や課題研究等において地域の課題発見・解決学習等に取り組んできましたが、地域の良さを認識することとのつながりが弱かったことなどを一因に、高校生の達成度は【D】となりました。

### ◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
5	99	41	7	27	0	7	9 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	7 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

## (3) キャリア教育の推進とライフデザイン能力の育成

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
208	将来希望する職業(仕事)について考えている高校2年生の割合	%	㊦55	65	57	45	D

#### 【特記事項】

- 将来希望する職業(仕事)について考えている高校2年生の割合は、各高等学校では企業見学や就業体験、社会人講話、企業ガイダンスなど多様な取組を通じて、生徒が職業を知る機会を設定してきましたが、生徒が職業について早い段階から考えるための取組が少なかったことなどを一因に、達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	26	22	0	14	0	8	6 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(4) ものづくり産業人材の育成・確保・定着

(5) 農林水産業の将来を担う人材の育成

(6) 建設業の将来を担う人材の確保、育成

(7) 情報通信技術( ICT )人材の育成

(8) 科学技術の理解増進と次代を担う人材の育成

(9) 岩手と世界をつなぐ人材の育成

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
217 中学3年生、高校3年生において求められている英語力を有している生徒の割合	%	中 37.1	50	39.0	39.3	A
218 いる英語力を有している生徒の割合		高 35.9	50	39.0	42.6	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
9	201	198	6	0	0	192	9 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	10 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

(10) 地域産業の国際化に貢献する人材の育成

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「次代を担う人材育成」の重要度は29位、満足度は37位となり、ニーズ度は25位となっています。

## 31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります

### (基本方向)

県民一人ひとりが能力を発揮でき、ライフスタイルに応じた新しい働き方ができる環境に向け、様々な分野における雇用機会の確保や長時間労働の是正などの働き方改革を推進するとともに、企業の収益力の向上等を支援し、正規雇用の拡大や処遇の改善など県内企業の雇用・労働環境の整備を促進します。

また、関係団体・機関が連携し、若者等の県内就業を推進するとともに、U・Iターン希望者のニーズを捉えた取組を推進します。

さらに、岩手の将来を担う若者をはじめ、女性・高齢者・障がい者等のあらゆる人が持てる能力を最大限に発揮することを可能とする職業能力の開発などに取り組みます。

### [概要]

・具体的推進方策指標1指標は、達成度Aの指標が1指標（100%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

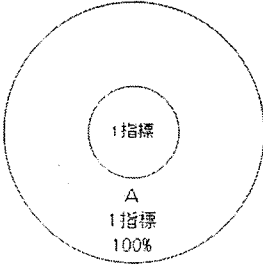
指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
48 一人当たり県民所得の水 準*	%	⑳88.7	㉑90.0	㉒90.0					
49 正社員の有効求人倍率	倍	0.84	1.03	0.92					
50 総実労働時間[年間][再 掲]	時間	1,858.8	1,720.8	1,803.6					教育関連以外のものは非表示としています。
51 完全失業率	%	2.1	1.6	1.9					
52 高卒者の県内就職率[再 掲]	%	65.8	84.5	84.5					

### [参考指標]

調査項目	単位	現状値 (H29)	R1	備考
18 非正規職員・従業員率	%	35.7		
19 雇用者一人当たり雇用者報酬	千円	㉑4,037		教育関連以外のものは非表示 としています。
20 現金給与総額[5人以上、毎月]	円	277,009		



## 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標（100%）でした。</p>

(1) 県内就業の促進及びU・Iターンによる人材確保の推進

(2) 女性・若者・障がい者などへの職業能力開発の支援

(3) 安定的な雇用の促進

(4) 雇用・労働環境の整備の促進

(5) 子育てと仕事の両立を図る家庭への支援

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名		単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
326	放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	100	40.0	63.9	A

(6) 障がいなどに応じた多様な就労の場の確保や、就労に向けた支援

## 3 その他（指標以外の状況など）

### ◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「安定した就職環境」の重要度は13位、満足度は55位となり、ニーズ度は1位となっています。

## 41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が 受け継がれる環境をつくり、交流を広げます

### (基本方向)

県民の郷土愛を醸成するため、本県出身の偉人や様々な文化財などを活用し、歴史への理解促進に向けた取組を推進するとともに、本県が誇る民俗芸能について、触れる機会の創出や情報発信により、伝統文化への理解を深め、次世代へ受け継ぐ取組を推進します。

また、本県の豊かな歴史資源や本県が誇る伝統文化を生かした地域活性化を図るため、様々な文化財や多種多様な民俗芸能などの伝統文化を活用し、人的・経済的な交流を推進します。

さらに、市町村と連携しながら、文化財の適切な保存・継承を行うとともに、地域の活性化のために活用が図られるよう取り組みます。

### 【概要】

○政策項目に関連するいわて幸福関連指標 1 指標は、達成度 C の指標が 1 指標（100%）でした。

・具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 D の指標が 1 指標（100%）でした。

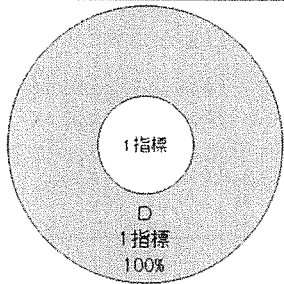
### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
62 世界遺産等の来訪者数	千人	927	950	927	教育関連以外のものは非表示としています。				
63 国、県指定文化財件数	件	㊦565	581	569	568	C	31位 (3位)	30位 (3位)	上昇 (横ばい)
64 民俗芸能ネットワーク加盟 団体数	団体	396	396	396					

### 【特記事項】

・ 国、県指定文化財件数は、指定文化財としての価値づけを担保するための来歴等についての更なる類例調査が必要となり、指定に至らなかった案件があったことから、達成度は【C】となりました。

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 D の指標が 1 指標（100%）でした。</p>

(1) 民俗芸能の公演発表などによる、伝統文化への理解促進と情報発信

(2) 民俗芸能など伝統文化を生かした交流の推進

(3) 様々な文化財などを活用した歴史への理解促進と情報発信

(4) 様々な文化財などを活用した交流の推進

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
443 文化財保存活用地域計画を策定した市町村数〔累計〕	市町村	—	22	3	1	D

【特記事項】

- 文化財保存活用地域計画を策定した市町村数〔累計〕は、一部市町村において計画策定に着手後、ワーキンググループや協議会等を開催したところ、追加の調査項目等が発生し、策定スケジュールを見直す必要性が生じたため、達成度は【D】となりました。

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)		決算額の財源内訳				活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	国庫	その他	県債	一般	A	B	C	D	A	B	C	D
9	631	607	265	1	8	333	3 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	5 (63%)	2 (25%)	1 (12%)	0 (0%)

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「郷土の歴史や伝統文化が受け継がれる環境」の重要度は40位、満足度は10位となり、ニーズ度は46位となっています。

## 46 安全・安心を支える社会資本を整備します

## (基本方向)

自然災害から県民の暮らしを守るため、河川改修や津波防災施設、砂防施設、農業水利施設、治山施設、漁港施設の整備などのハード対策と、災害関連情報の充実強化などのソフト施策を効果的に組み合わせた、防災・減災対策を推進します。

また、災害に強い道路ネットワークを構築するため、幹線道路の整備や緊急輸送道路等の防災機能の強化などを推進します。

さらに、日常生活を支える安全・安心な道づくりのため、救急搬送ルート of 整備や地域の実情に応じた道路整備、冬期間の道路交通確保対策、通学路等への歩道の整備などを推進します。

これらの社会資本の整備に当たっては、必要な事業量を計画的に確保しながら取組を推進します。

## [概要]

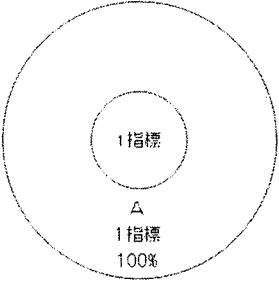
- ・ 具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標 (100%) でした。

## 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
73 河川整備率	%	48.9	51.3	49.3					
74 緊急輸送道路の整備延長	km	—	38.1	8.2					

教育関連以外のものは非表示としています。

## 2 県の取組(具体的推進方策)の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標 1 指標は、達成度 A の指標が 1 指標 (100%) でした。</p>

(1) ハード対策とソフト施策を効果的に組み合わせた防災・減災対策

(2) 公共建築物等の耐震化による安全の確保

◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
492 県立学校の耐震化率【再掲】	%	98.2	100	99.1	99.1	A

◆推進方策を構成する事業の状況(事業の詳細は巻末一覧表を参照)

事業数	投入コスト(百万円)						活動内容指標の達成度				成果指標の達成度			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				A	B	C	D	A	B	C	D
			国庫	その他	県債	一般								
3	1,930	1,654	4	0	1,590	60	4 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	3 (75%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (25%)

(3) 災害に強い道路ネットワークの構築

(4) 日常生活を支える安全な道づくりの推進

(5) 自然災害に強い農山漁村づくりの推進【再掲】

3 その他(指標以外の状況など)

◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「災害に強く安心して暮らせる県土」の重要度は4位、満足度は34位となり、ニーズ度は10位となっています。



## 49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくります

### (基本方向)

男女が共に生きやすく、多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境づくりを進めます。

また、若者・女性、高齢者、障がい者の活躍に向け、若者の主体的な活動の活性化につながる取組や女性のライフステージ、ライフスタイルに対応した活躍の支援、高齢者の豊かな経験・知識などを生かした社会貢献活動への参加、障がい者が住み慣れた地域で活躍できるような社会参加に向けた取組などを促進します。

### [概要]

・具体的推進方策指標3指標は、達成度A、Bの指標が3指標（100%）でした。

### 1 いわて幸福関連指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度	参考)全国順位(東北順位)		
							H29	R1	比較
77 労働者総数に占める女性の割合	%	38.1	40.7	39.1					
78 障がい者の雇用率	%	2.16	2.30	2.20					
79 高齢者のボランティア活動比率	%	—	28.9	28.6					
80 共働き世帯の男性の家事時間割合〔週平均〕※〔再掲〕	%	34.2	40.0	37.0					
81 審議会等委員に占める女性の割合	%	37.4	40.0	38.7					

教育関連以外のものは非表示としています。

### 2 県の取組（具体的推進方策）の状況

具体的推進方策指標の達成度	説明
	<p>具体的推進方策指標3指標は、達成度A、Bの指標が3指標（100%）でした。</p>

## (1) 多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備

### ◆具体的推進方策指標の状況

指標名	単位	現状値 (H29)	計画目標値 (R4)	年度目標値 (R1)	実績値 (R1)	達成度
530	学校における男女混合名簿の使用率	小 ㊶39	100	50	70	A
531		中 ㊶21	100	31	50	A
532		高 ㊶81	100	100	99	B

## (2) 若者の活躍支援

## (3) 女性の活躍支援

## (4) 高齢者の社会貢献活動の促進

## (5) 障がい者の社会参加の促進・職業能力開発の支援

## 3 その他（指標以外の状況など）

### ◎県民意識調査の結果

- 令和2年県民意識調査によると「個性と能力を發揮できる社会の実現」の重要度は30位、満足度は45位となり、ニーズ度は16位となっています。

# 参考資料 1 令和元年度「教育委員会事務局点検評価報告書」指標一覧表

達成度：平成29年度現状値を基準とし、令和元年度実績値が、令和元年度目標値に対し、どのくらい達成できたかを示す割合

【A】達成……………達成度の割合が100%以上

【B】概ね達成……………達成度の割合が80%以上100%未満

【C】やや遅れ……………達成度の割合が60%以上80%未満

【D】遅れ……………達成度の割合が60%未満

指標 No.	政策項目 具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標	単位	H29 現状	R1	
					目標	実績 達成度
幸福11	No.5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります  ①多様な学習機会の充実  ②岩手ならではの学習機会の提供  ③学びと活動の循環による地域の活性化  ④社会教育の中核を担う人材の育成  ⑤多様な学びのニーズに応じた拠点の充実	生涯学習に取り組んでいる人の割合	%	40.2	41.2	42.7 A
推進60			人	792	835	835 A
推進61			件	63,542	72,000	88,165 A
推進62			%	小 ㊦45	46	46 A
推進63			%	中 ㊦42	44	39 D
推進64			%	高 ㊦38	41	41 A
推進65			%	13.0	40.0	63.9 A
推進66			人	850	950	1,020 A
推進67			人	792	835	835 A
推進68			件	㊦ 4,224	4,454	4,408 B
推進69	人	79	93	143 A		
推進70	%	91	91	91 A		
推進71	%	97	97	97 A		



指標 No.	政策項目	いわて幸福関連指標		単位	H29 現状	R1	
		具体的な推進方策	具体的推進方策指標			目標	実績
—	No.6 安心して子どもを生き育てられる環境をつくります	—	—	—	—	—	—
推進81	③子育て家庭への支援	放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	40.0	13.0	63.9	A	A
推進93	⑥家庭教育を支える環境づくりの推進	すこやかメールマガジンの登録人数	2,000	1,041	1,863	B	B
推進94		子育てサポーター等を対象とした家庭教育支援に関する研修会の参加者数	525	502	623	A	A
—	No.7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもの育ちと学びを支えます	—	—	—	—	—	—
推進95		コミュニティ・スクール設置市町村数	9	4	6	D	D
推進96	①学校・家庭・地域の連携の仕組みづくり	地域協働の仕組みにより保護者や地域住民が学校の教育活動にボランティアとして参加している学校の割合	81.0	小 79.0	100.0	A	A
推進97			62.8	中 60.0	90.4	A	A
推進98		教育振興運動として計画的に取り組みされている地域活動件数【再掲】	4,454	③ 4,224	4,408	B	B
推進99	②豊かな体験活動の充実	放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合	40.0	13.0	63.9	A	A
推進101		◆県立青少年の家が提供する親子体験活動事業への参加者の満足度の割合	98	③ 98	100	A	A
推進102	③県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進	特別支援教育サポーターの登録者数【再掲】	290	236	296	A	A
—	No.9 仕事と生活を両立できる環境をつくります	—	—	—	—	—	—
推進114	②仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進	放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	40.0	13.0	63.9	A	A

指標 No.	政策項目		単位	H29 現状	R1		
	具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標			目標	実績	達成度
幸福19	<p>【知育】児童生徒の確かな学力を育みます</p> <p>① これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成</p> <p>② 諸調査やICTの活用等による児童生徒の実態に応じた授業改善の推進と家庭学習の充実</p> <p>③ 社会ニーズに対応した学習内容の充実などによる生徒の進路実現の推進</p>	<p>意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合</p> <p>授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合</p> <p>◆児童生徒が調べたことなどを適切に表現する指導をしている学校の割合</p> <p>授業内で学習を振り返っている児童生徒の割合</p> <p>学校の授業が分かる児童生徒の割合</p>	%	小 ㊦ 80.9 中 ㊦ 77.2 小 ㊦ 80.7 中 ㊦ 80.0	81.9 78.2 81.7 81.0	82.1 78.4 78.9 77.8	A A D D
幸福20			%	小 ㊦ 80.9	81.9	82.1	A
幸福21			%	中 ㊦ 77.2	78.2	78.4	A
幸福22			%	小 ㊦ 80.7	81.7	78.9	D
推進122			%	中 ㊦ 80.0	81.0	77.8	D
推進123			%	小 70	100	94	B
推進124			%	中 50	100	94	B
推進125			%	高 ー	100	100	A
推進126			%	小 ㊦ 85	86	91	A
推進127			%	中 ㊦ 83	84	87	A
推進128			%	高 ㊦ 54	55	65	A
推進129			%	小 ㊦ 90	91	89	D
推進130			%	中 ㊦ 77	78	78	A
推進131			%	高 ㊦ 76	77	79	A
推進132		%	㊦ 59	80	88	A	
推進133		%	小 ㊦ 85	86	87	A	
推進134		%	中 ㊦ 88	89	88	D	
推進135		%	高 ㊦ 90	91	87	D	
推進136		%	㊦ 90	93	ー	ー	
推進137		%	小 ㊦ 74	76	65	D	
推進138		%	中 ㊦ 62	64	53	D	
推進139		%	高 ㊦ 43	45	40	D	
推進140		%	㊦ 82	86	99	A	
		%	70	70	54	C	

指標 No.	政策項目		単位	H29 現状	R1			
	具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標			目標	実績	達成度	
幸福23	No.12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます	人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 ㊦66	67	69	A	
幸福24			%	中 ㊦64	65	65	A	
幸福25			%	高 ㊦57	58	49	D	
幸福26			%	自己肯定感を持つ児童生徒の割合	小 ㊦82.3	83.0	80.5	D
幸福27			%	中 ㊦76.9	77.0	72.6	D	
推進141			%	自他の良さを認め合う学級であると感じている児童生徒の割合	小 ㊦85	87	83	D
推進142			%	①自他の生命を大切にし、他者の人権を尊重する心の育成	中 ㊦88	90	84	D
推進143	%	②学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成	高 ㊦77	78	83	A		
推進144	③学校における文化芸術教育の推進	学校や地域が行う体験活動に参加し、今後も継続して参加したいと思う児童生徒の割合	%	小 ㊦79	81	83	A	
推進145			%	中 ㊦84	85	87	A	
推進146			%	高 ㊦85	85	85	A	
推進147			%	「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合【再掲】	小 ㊦45	46	46	A
推進148			%	様々な文化芸術に触れ、文化芸術に興味をわいたと感じている児童生徒の割合	中 ㊦42	44	39	D
推進149	④主権者教育などによる社会に参画する力の育成	話し合いの場で、少数意見にも耳を傾け、意見をまとめている児童生徒の割合	%	高 ㊦38	41	41	A	
推進150			%	小 ㊦70	72	72	A	
推進151			%	中 ㊦71	72	71	D	
推進152	④主権者教育などによる社会に参画する力の育成	社会の動きや出来事に関するニュースに関心がある児童生徒の割合	%	高 ㊦79	80	77	D	
推進154			%	小 ㊦77	79	82	A	
推進155			%	中 ㊦81	83	87	A	
推進156			%	高 ㊦73	75	82	A	
推進157			%	小 ㊦82	83	88	A	
推進158			%	中 ㊦75	78	87	A	
推進159			%	高 ㊦72	76	82	A	

指標 No.	政策項目		単位	H29 現状	R1		
	具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標			目標	実績	達成度
幸福28	<p>具体的な推進方策</p> <p>①豊かなスポーツライフに向けた学校体育の充実</p> <p>②適切な部活動体制の推進</p> <p>③健康教育の充実</p>	<p>体力が運動能力が標準以上の児童生徒の割合</p> <p>◆運動やスポーツをすることが好きな児童生徒の割合</p> <p>部活動の活動方針について、学校、保護者、外部指導者等が、共通理解を図る部活動連絡会を開催している学校の割合</p> <p>「定期健康診断」の肥満度が正常である児童生徒の割合</p> <p>ルールを守って情報機器（スマートフォン等）を利用することが大切だと思う児童生徒の割合【再掲】</p> <p>喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合</p>	%	小男 73.6	74.0	73.1	D
幸福29			%	◆小女 82.9	83.0	82.2	B
幸福30			%	◆中男 77.7	78.0	75.7	B
幸福31			%	◆中女 91.3	91.5	90.0	B
推進160			%	③ 89	89	89	A
推進161			%	中 80.2	85	89.2	A
推進162			%	高 -	70	94.7	A
推進163			%	小 ③88.1	89	87.9	D
推進164			%	中 ③86.2	87	85.6	D
推進165			%	小 ③89	91	90	D
推進166			%	中 ③85	89	84	D
推進167			%	高 ③83	87	90	A
推進168			%	73.7	85.0	-	-
幸福32			<p>具体的な推進方策</p> <p>①就学前から卒業後までの一貫した支援の充実</p> <p>②特別支援教育の多様なニーズへの対応</p> <p>③県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進</p> <p>④教職員の専門性の向上</p>	<p>特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合</p> <p>「引継ぎシート」を活用し、進学時に円滑な引継ぎを行っている学校の割合</p> <p>「特別支援学校と企業との連携協議会」に参加した企業数</p> <p>◆通級に係る指導に係る研修を受講した教員の割合</p> <p>◆特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒が、看護師による医療的ケアを受けた割合</p> <p>特別支援教育サポーターの登録者数</p> <p>特別支援学校の授業研究会・研修会に参加した教員数（累計）</p>	%	-	62.0
推進169	%	-			30	37	A
推進170	社	70			80	84	A
推進171	%	90			100	100	A
推進172	%	③ 100			100	98	B
推進173	人	236			290	296	A
推進174	人	小-			79	92	A
推進175	人	中-			41	50	A
推進176	人	高-			17	30	A

指標 No.	政策項目	いわて幸福関連指標		H129 現状	R1	
		具体的な推進方策	具体的推進方策指標		目標	実績
幸福23	<p>No.15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります</p> <p>①いじめ防止対策の推進といじめ事案への適切な対処</p> <p>②児童生徒に寄り添った教育相談体制の充実等による、不登校対策の推進</p> <p>③児童生徒の健全育成に向けた対策の推進</p>	<p>人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合</p> <p>いじめはいじめがないと思う児童生徒の割合</p> <p>◆認知したいじめが解消した割合</p> <p>学校が楽しいと思う（学校に満足している）児童生徒の割合</p> <p>ルールを守って情報機器（スマートフォン等）を利用することが大切だと思う児童生徒の割合</p> <p>喫煙飲酒の指導を含めた「薬物乱用防止教室」を開催している小学校の割合【再掲】</p>	<p>小 ㊸66</p> <p>中 ㊸64</p> <p>高 ㊸57</p> <p>小 ㊸89.1</p> <p>中 ㊸84.6</p> <p>-</p> <p>小 ㊸88</p> <p>中 ㊸88</p> <p>高 ㊸87</p> <p>小 ㊸89</p> <p>中 ㊸85</p> <p>高 ㊸83</p> <p>73.7</p>	<p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p> <p>%</p>	<p>67</p> <p>65</p> <p>58</p> <p>91.8</p> <p>88.4</p> <p>100</p> <p>89</p> <p>89</p> <p>88</p> <p>91</p> <p>89</p> <p>87</p> <p>85.0</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>-</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>D</p> <p>A</p> <p>-</p>
幸福24						
幸福25						
推進177						
推進178						
推進179						
推進180						
推進181						
推進182						
推進183						
推進184						
推進185						
推進186						

指標 No.	政策項目 具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標	単位	H29 現状	R1		
					目標	実績 達成度	
幸福19	No.16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます	意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童生徒の割合	%	小 ㊸ 80.9	81.9	82.1 A	
幸福20		授業で、自分の考えを深めたり広げたりしている児童生徒の割合	%	中 ㊸ 77.2	78.2	78.4 A	
幸福21		人が困っているときは、進んで助けようと思う児童生徒の割合	%	小 ㊸ 80.7	81.7	78.9 D	
幸福22			%	中 ㊸ 80.0	81.0	77.8 D	
幸福23			%	小 ㊸ 66	67	69 A	
幸福24			%	中 ㊸ 64	65	65 A	
幸福25			%	高 ㊸ 57	58	49 D	
幸福26			%	小 ㊸ 82.3	83.0	80.5 D	
幸福27			%	中 ㊸ 76.9	77.0	72.6 D	
幸福28			%	小 男 73.6	74.0	73.1 D	
幸福29			%	◆小女 82.9	83.0	82.2 B	
幸福30			%	◆中男 77.7	78.0	75.7 B	
幸福31			%	◆中女 91.3	91.5	90.0 B	
幸福32			%	—	62.0	62.0 A	
推進187		①安心して学べる環境の整備	特別支援学校が適切な指導・支援を行っていると感じる保護者の割合	%	㊸ 75.8	77.0	95.3 A
推進188		②安全で快適な学校施設の整備	地域住民などによる見守り活動が行われている学校の割合	施設	㊸ 1	1	—
推進189			県立学校の長寿命化改良・大規模改造実施施設数（累計）	%	98.2	99.1	99.1 A
推進190		③目標達成型の学校経営の推進	県立学校の耐震化率	%	37.6	38.9	40.7 A
推進191			県立学校のトイレ洋式化率（洋便器数/総便器数）	市町村	4	9	6 D
推進192		④魅力ある学校づくりの推進	コミュニティ・スクール設置市町村数【再掲】	%	㊸ 80	85	88 A
推進193			学校経営計画の目標が概ね達成できたと評価した学校の割合	%	㊸ 80	100	100 A
推進194		⑤多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供	◆各高校の特色が中学校で十分理解されている割合	%	㊸ 86	100	90 B
推進195			◆地域や産業界等と連携し魅力ある学校づくりに取り組んでいる高校の割合	%	小 ㊸ 75	90	83 D
推進196		⑥教育への情熱と高い志を持つ有為な人材の確保・育成、資質向上	悩み相談ができる学校以外の相談窓口を知っている児童生徒の割合	%	中 ㊸ 48	90	94 A
推進197			教職大学院の現職教員修了者数（累計）	%	高 ㊸ 81	90	85 D
推進198				人	8	8	A

指標 No.	政策項目 具体的な推進方策	いわて幸福関連指標 具体的推進方策指標	単位	H29 現状	R1	
					目標	実績 達成度
幸福34	No.18 地域に貢献する人材を育てます ①「いわての復興教育」の推進 ②郷土に誇りと愛着を持ち、地域に貢献する教育の推進 ③キャリア教育の推進とライフデザイン能力の育成 ④岩手と世界をつなぐ人材の育成	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	%	小 ㊦ 86.5	86.7	D
幸福35		自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合	%	中 ㊦ 73.2	74.0	D
推進202		自分の住む地域が好きだと思っている児童生徒の割合	%	小 ㊦ 53.6	55.0	A
推進203		将来希望する職業(仕事)について考えている高校2年生の割合	%	中 ㊦ 47.5	51.0	C
推進204		中学3年生、高校3年生において求められている英語力を有している生徒の割合	%	高 ㊦ 53.3	56.0	D
推進205			%	小 ㊦ 66	68	A
推進206			%	中 ㊦ 52	54	A
推進207			%	高 ㊦ 51	52	D
推進208			%	㊦ 55	57	D
推進217			%	中 37.1	39.0	A
推進218		%	高 35.9	38.0	A	
—	No.31 ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります ⑤子育てと仕事の両立を図る家庭への支援	—	—	—	—	—
推進326		放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合【再掲】	%	13.0	40.0	A
幸福63	No.41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます ④様々な文化財などを活用した交流の推進	国、県指定文化財件数	件	㊦ 565	569	C
推進443		文化財保存活用地域計画を策定した市町村数(累計)	市町村	—	3	D
—	No.46 安全・安心を支える社会資本を整備します ②公共建築物等の耐震化による安全の確保	—	—	—	—	—
推進492		県立学校の耐震化率【再掲】	%	98.2	99.1	A

指標 No.	政策項目	いわて幸福関連指標		単位	H29 現状	R1	
		具体的な推進方策	具体的推進方策指標			目標	実績
—	No.49 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず活躍できる社会をつくらせます	—	—	—	—	—	—
推進530	①多様な生き方が認められる男女共同参画社会の実現に向けた環境の整備	学校における男女混合名簿の使用率	小	39	70	70	A
推進531			中	21	50	50	A
推進532			高	81	99	99	B

◆：維持することを目標としている指標

◎いわて幸福関連指標※

	指標数	割合
A	6	33%
B	3	17%
C	1	6%
D	8	44%
未確定	0	—
計	18	—

※複数の政策項目に関連しているいわて幸福関連指標の指標数は「1」としていません。

◎具体的推進方策指標

	指標数	割合
A	68	62%
B	8	7%
C	2	2%
D	31	29%
未確定	5	—
計	114	—



## 2 いわて県民計画(2019~2028)政策推進プラン 事務事業一覧表

### 事務事業評価一覧表の見方

【Ⅲ 教育】 80事業 (再掲24事業除く)

番号	部局名	再掲	計画年度	事業名	令和元年度						
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	国庫	その他	県債	一般	繰越額 (千円)
11 【教育】児童生徒の確かな学力を育みます											
① これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成											
(272)	教委	○	総	中等連携英語力向上推進事業費【学校教育課】		(459)	(0)	(0)	(0)	(459)	(0)
185	教委	○	総	中高連携数学・英語と推進事業費【学校教育課】	1,659	1,300	0	0	0	1,503	0
186	教委	○	総	情報活用能力育成推進事業費【総務課】	634	561	0	0	0	561	0
187	教委	○	総	教職員研修費(授業力向上研修費)【学校課】	5,534	5,164	0	1,345	0	3,819	0
(276)	教委	○	総	いわての地域国際化人材育成事業費【学校教育課】	(5,367)	(5,197)	0	(0)	(0)	(5,197)	(0)
188	教委	○	総	指導運営費(スーパーサイエンスハイスクール支援事業費)【学校教育課】	2,428	2,427	0	2,427	0	0	0
② 読書やICTの活用等による児童生徒の学力向上に向けた授業改善の推進と家庭学習の充実											
189	教委	○	総	いわて教育情報ネットワーク構築費【教育課】	567,518	567,518	0	0	565,000	2,518	0
190	教委	○	総	県立学校ICT機器整備事業費【学校教育課】	7,760	0	0	0	0	0	748,924
191	教委	○	総	基礎学力向上プラン事業費【学校教育課】	1,775	0	0	0	0	1,685	0
192	教委	○	総	小中高をつなぐ子どもの学びの履歴構築事業費【学校教育課】	13,359	13,043	0	0	0	13,043	0
③ 社会ニーズに対応した学習内容の充実などによる生徒の進路実現の推進											
193	教委	○	総	いわて進学支援ネットワーク事業費(いわて進学支援ネットワーク事業費)【学校教育課】	20,179	17,023	0	0	0	0	0
194	教委	○	総	指導運営費(障子カ・エネルギー教育支援事業費)【学校教育課】	2,815	2,813	2,813	0	0	0	0
195	教委	○	総	大学入学者選抜改革対策事業費【学校教育課】	3,041	2,507	0	0	0	2,507	0
196	教委	○	復・総	県立学校復興担い手育成支援事業費【学校教育課】	17,360	14,392	0	14,392	0	0	0
(258)	教委	○	総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校課】	(7,046)	(6,598)	(0)	(0)	(0)	(6,598)	(0)

#### ■事務事業評価一覧表

・ 令和元年度に実施した政策的な事務事業について「予算・決算額」、「達成度」について取りまとめた表です。  
・ 10の政策ごとの事業数を記載しています。

#### ■政策項目

50の政策項目名を記載しています。

#### ■具体的な推進方策

県が主体となって取り組む「具体的な推進方策」を記載しています。

#### ■復興推進プラン・総合戦略関連

復興推進プランに掲げられる事業について「復」を、岩手県ふるさと復興総合戦略に掲げられる事業について「総」を表示しています。

#### ■令和元年度(千円)

令和元年度の最終予算額、決算額、翌年度への繰越額を記載しています。

#### ■再掲

「○」は、主掲事業の再掲となる事業を表しています。

#### ■指標結果

・ 政策推進プランを構成する事業については、「活動内容指標」及び「成果指標」の令和元年度の実績値及び達成度を表しています。

#### ・ 達成度の判定

達成度	目標達成率	達成率の算出方法
A	100%以上	<通常の指標、維持指標の場合> 達成率=実績値/目標値×100
B	80%以上100%未満	<マイナ指標の場合>
C	60%以上80%未満	達成率=目標値/実績値×100
D	60%未満	

・ 「-」は、実績が未確定等により判定できないものです。

指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			計画値	実績値	達成度
家庭イベント研修会	回	1	1	A	研修会を受講する高校教員数	人	20	43	A
研修会開催回数	回	11	11	A	研修会に参加した中高教員の延べ人数	人	350	510	A
小学校プログラミング教育リーダー育成研修会の回数	回	3	3	A	小学校プログラミング教育実践資料集の配布校数	校	315	302	B
校種ごとの実践研修	講座	14	14	A	研修の成果があったとする受講者の割合	%	100	100	A
英検旧A実践学校の割合	%	100	100	A	英検旧Aの結果を踏まえ、授業改善に取り組んだ中学校の割合	%	100	100	A
イーハートブ・キャンプの開催回数	回	3	3	A	イーハートブ・キャンプ後、外国語や外国語活動において肯定的な変化が見られた児童生徒の割合	%	70	100	A
-	-	-	-	-	非常勤事務職員配置人数	人	2	3	A
-	-	-	-	-	県立学校におけるICT機器を活用できるネットワーク整備講座	%	30	30	A
ICT機器整備校数	校	-	-	-	県立学校におけるICT機器整備率	%	-	-	-
県立学校における基礎力確認調査の実施	%	100	100	A	調査結果を活用した指導改善に取り組んだ学校の割合	%	100	100	A
小中学校における調査の実施	%	100	100	A	調査結果を活用した指導改善に取り組んだ学校の割合	%	100	100	A
合同事業の開催回数	講座	6	7	A	受講生の満足満足度	%	95	98	A
指導力向上研修回数	回	6	6	A	指導力向上研修を受講した教員数	人	180	168	B
教員の指導力向上に関する研修会の回数	回	5	6	A	研修を受講した教員数	人	200	335	A
進学支援事業実施校数	校	7	7	A	進学支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
教職等支援事業実施校数	校	15	15	A	教職等支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
企業見学・学校訪問、通学講話実施校数	校	16	17	A	事業目的の達成があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実践講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	18	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を継承・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-

政策推進プラン構成事業 110事業（再掲44事業を除く）

【I 健康・余暇】 5事業（再掲8事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
4 幅広い分野の文化芸術に親しみ、生涯を通じてスポーツを楽しむ機会を広げます											
① 県民が日常的に文化芸術に親しむ機会の充実											
(127)	教委	○	総	博物館管理運営費【生涯学習文化財課】	(335,693)	(333,302)	(0)	(17,091)	(0)	(316,211)	(0)
(128)	教委	○	総	美術館管理運営費【生涯学習文化財課】	(741,049)	(733,221)	(0)	(399,126)	(0)	(334,095)	(0)
5 生涯を通じて学び続けられる場をつくります											
① 多様な学習機会の充実											
(178)	教委	○	復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	(190,687)	(179,109)	(179,028)	(0)	(0)	(81)	(0)
(179)	教委	○	総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	(16,387)	(15,880)	(8,534)	(0)	(0)	(7,346)	(0)
125	教委		総	生涯学習推進費(子どもの読書活動推進事業費)【生涯学習文化財課】	326	278	0	0	0	278	0
② 岩手ならではの学習機会の提供											
(127)	教委	○	総	博物館管理運営費【生涯学習文化財課】	(335,693)	(333,302)	(0)	(17,091)	(0)	(316,211)	(0)
(128)	教委	○	総	美術館管理運営費【生涯学習文化財課】	(741,049)	(733,221)	(0)	(399,126)	(0)	(334,095)	(0)
③ 学びと活動の循環による地域の活性化											
(178)	教委	○	復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	(190,687)	(179,109)	(179,028)	(0)	(0)	(81)	(0)
(179)	教委	○	総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	(16,387)	(15,880)	(8,534)	(0)	(0)	(7,346)	(0)
126	教委		総	社会教育団体活動費補助【生涯学習文化財課】	1,570	1,570	0	0	0	1,570	0
④ 社会教育の中核を担う人材の育成											
⑤ 多様な学びのニーズに応じた拠点の充実											
127	教委		総	博物館管理運営費【生涯学習文化財課】	335,693	333,302	0	17,091	0	316,211	0
128	教委		総	美術館管理運営費【生涯学習文化財課】	741,049	733,221	0	399,126	0	334,095	0
129	教委		復・総	体育施設災害復旧事業費(県立野外活動センター災害復旧事業費)【生涯学習文化財課】	159,843	157,496	0	0	0	157,496	0

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

企画展・テーマ展の開催回数	回	3	3	A	博物館入館者数	人	40,000	47,239	A
美術館における美術普及等のための講座の実施回数	回	45	43	B	美術館入館者数	人	70,000	382,479	A

-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
読書ボランティア研修会の開催回数	回	7	7	A	小学校における読書ボランティア活用割合	%	88.0	87.1	B

企画展・テーマ展の開催回数	回	3	3	A	博物館入館者数	人	40,000	47,239	A
美術館における美術普及等のための講座の実施回数	回	45	43	B	美術館入館者数	人	70,000	382,479	A

-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
-	-	-	-	-	社会教育団体への補助件数	件	10	10	A

企画展・テーマ展の開催回数	回	3	3	A	博物館入館者数	人	40,000	47,239	A
美術館における美術普及等のための講座の実施回数	回	45	43	B	美術館入館者数	人	70,000	382,479	A
野外活動センターの災害復旧	箇所	1	1	A	-	-	-	-	-

【Ⅱ 家族・子育て】 16事業（再掲7事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
6 安心して子どもを生み育てられる環境をつくります											
③ 子育て家庭への支援											
178	教委	○	復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	(190,687)	(179,109)	(179,028)	(0)	(0)	(81)	(0)
179	教委	○	総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	(16,387)	(15,880)	(8,534)	(0)	(0)	(7,346)	(0)
④ 子どもが健やかに成長できる環境の整備											
162	教委		復・総	いわての学び希望基金奨学金給付事業費【教育企画室】	265,277	263,797	0	261,504	0	2,293	0
163	教委		復・総	いわての学び希望基金大学等進学支援一時金給付事業費【教育企画室】	73,512	73,500	0	73,500	0	0	0
164	教委		復・総	被災幼児就園支援事業費補助【教育企画室】	3,743	2,643	2,643	0	0	0	0
165	教委		復・総	被災児童生徒就学援助事業費補助【教育企画室】	309,675	263,830	263,830	0	0	0	0
166	教委		復・総	被災児童生徒特別支援教育就学奨励事業費補助【教育企画室】	155	0	0	0	0	0	0
167	教委		復・総	高校奨学事業費補助【教育企画室】	36,179	33,036	22,278	0	0	10,758	0
168	教委		総	定時制通信教育運営費【教育企画室】	106	74	0	0	0	74	0
169	教委		総	定時制、通信制修学資金貸付金【教育企画室】	476	434	0	0	0	434	0
170	教委		復・総	いわての学び希望基金教科書購入費等給付事業費【学校調整課】	71,055	68,385	0	68,385	0	0	0
171	教委		総	公立高等学校等就学支援金交付事業費【教育企画室】	2,647,191	2,644,919	2,644,868	51	0	0	0
172	教委		総	奨学のための給付金支給事業費【教育企画室】	302,030	300,922	100,289	0	0	200,633	0
173	教委		総	学び直しへの支援事業費【教育企画室】	502	502	502	0	0	0	0
⑤ 家庭教育を支える環境づくりの推進											
176	教委		総	家庭教育推進費（家庭教育子育て支援推進事業費）【生涯学習文化財課】	2,928	2,921	0	0	0	2,921	0
7 地域やコミュニティにおいて、学校と家庭、住民が協働して子どもの育ちと学びを支えます											
① 学校・家庭・地域の連携の仕組みづくり											
177	教委		総	いわて地域学校連携促進事業費【生涯学習文化財課】	690	558	0	0	0	558	0
178	教委		復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	190,687	179,109	179,028	0	0	81	0
179	教委		総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	16,387	15,880	8,534	0	0	7,346	0

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B

-	-	-	-	-	「いわての学び希望基金」を原資とする奨学金の給付率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	大学等進学支援一時金の給付率	%	100	100	A
市町村が実施する奨励事業の経費補助	回	1	1	A	幼稚園就園奨励費の市町村への補助率	%	100	100	A
市町村が実施する援助事業の経費補助	回	1	1	A	就学援助事業費の市町村への補助率	%	100	100	A
市町村が実施する奨励事業の経費補助	回	1	-	-	特別支援教育就学奨励事業費の補助率	%	100	-	-
(公財)岩手育英奨学会に対する補助	法人	1	1	A	申請対象者への貸与率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	対象生徒への給与割合	%	100	100	A
-	-	-	-	-	対象生徒への貸与割合	%	100	100	A
-	-	-	-	-	教科書購入費等給付金の給付率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	対象生徒の認定割合	%	100	100	A
-	-	-	-	-	申請対象者への給付率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	対象生徒の認定割合	%	100	100	A

子育て電話相談、メール相談窓口の開設日数	日	365	366	A	子育て相談ニーズへの対応件数(累計)	件	12,600	13,229	A
----------------------	---	-----	-----	---	--------------------	---	--------	--------	---

関係者等の研修会の開催(累計)	回	6	6	A	研修会参加人数	人	600	950	A
地域とともにある学校づくり推進フォーラム開催回数	回	6	6	A	地域とともにある学校づくり推進フォーラム参加者数	人	600	950	A
-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B

【Ⅱ 家族・子育て】 16事業（再掲7事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度					繰越額 (千円)	
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	国庫	その他	県債		一般
② 豊かな体験活動の充実											
(178)	教委	○	復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	(190,687)	(179,109)	(179,028)	(0)	(0)	(81)	(0)
(179)	教委	○	総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	(16,387)	(15,880)	(8,534)	(0)	(0)	(7,346)	(0)
③ 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進											
(220)	教委	○	総	特別支援教育推進事業費(いわて特別支援教育推進プラン実践事業費)【学校教育課】	(788)	(502)	(0)	(0)	(0)	(502)	(0)
9 仕事と生活を両立できる環境をつくります											
② 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進											
(178)	教委	○	復・総	学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業費【生涯学習文化財課】	(190,687)	(179,109)	(179,028)	(0)	(0)	(81)	(0)
(179)	教委	○	総	学校・家庭・地域の連携協力推進事業費補助【生涯学習文化財課】	(16,387)	(15,880)	(8,534)	(0)	(0)	(7,346)	(0)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B

巡回相談をした特別支援学校数	校	14	15	A	◆巡回相談要請への対応率	%	100	100	A
教員研修の場の提供及び合同研修会の開催回数	回	70	70	A	研修会参加人数	人	1,800	1,805	A

-	-	-	-	-	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B
補助市町村数	市町村	6	7	A	放課後の公的な居場所がある小学校区の割合	%	95.8	96.1	A
-	-	-	-	-	中高生の学習支援設置箇所数	箇所	13	16	A
放課後子どもプラン指導者合同研修会開催回数	回	3	3	A	放課後子どもプラン指導者合同研修会の受講者数	人	300	292	B
地域学校協働活動関連研修会開催数	回	3	3	A	地域学校協働活動関連研修会の受講者数	人	180	170	B

【Ⅲ 教育】 80事業（再掲24事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度					繰越額 (千円)	
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	国庫	その他	県債		一般
11 【知育】児童生徒の確かな学力を育みます											
① これからの社会で活躍するために必要な資質・能力の育成											
(271)	教委	○	総	中高連携英語力向上推進事業費【学校教育課】	(635)	(459)	(0)	(0)	(0)	(459)	(0)
184	教委		総	中高連携数学学力向上推進事業費【学校教育課】	1,659	1,503	0	0	0	1,503	0
185	教委		総	情報活用能力育成推進事業費【学校教育課】	634	561	0	0	0	561	0
186	教委		総	教職員研修費(授業力向上研修費)【学校調整課】	5,534	5,164	0	1,345	0	3,819	0
(275)	教委	○	総	いわての地域国際化人材育成事業費【学校教育課】	(5,367)	(5,197)	(0)	(0)	(0)	(5,197)	(0)
187	教委		総	指導運営費(スーパーサイエンスハイスクール支援事業費)【学校教育課】	2,428	2,427	0	2,427	0	0	0
② 諸調査やICTの活用等による児童生徒の実態に応じた授業改善の推進と家庭学習の充実											
188	教委		総	いわて教育情報ネットワーク整備費【学校教育課】	567,518	567,518	0	0	565,000	2,518	0
189	教委		総	県立学校ICT機器整備事業費【学校教育課】	1,427,760	0	0	0	0	0	748,924
190	教委		総	基礎学力向上プラン事業費【学校教育課】	1,766	1,686	0	0	0	1,686	0
191	教委		総	小中高をつなぐ子どもの学びの履歴構築事業費【学校教育課】	13,359	13,043	0	0	0	13,043	0
③ 社会ニーズに対応した学習内容の充実などによる生徒の進路実現の推進											
192	教委		総	いわて進学支援ネットワーク事業費(いわて進学支援ネットワーク事業費)【学校教育課】	20,179	17,023	0	0	0	17,023	0
193	教委		総	指導運営費(原子力・エネルギー教育支援事業費)【学校教育課】	2,815	2,813	2,813	0	0	0	0
194	教委		総	大学入学者選抜改革対策事業費【学校教育課】	3,041	2,507	0	0	0	2,507	0
195	教委		復・総	県立学校復興担い手育成支援事業費【学校教育課】	17,360	14,392	0	14,392	0	0	0
(257)	教委	○	総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校調整課】	(7,046)	(6,598)	(0)	(0)	(0)	(6,598)	(0)
12 【徳育】児童生徒の豊かな人間性と社会性を育みます											
① 自他の生命を大切に、他者の人権を尊重する心の育成											
196	教委		総	指導運営費(人権教育研究推進事業費)【学校教育課】	180	141	141	0	0	0	0
197	教委		総	指導運営費(道徳教育推進事業費)【学校教育課】	3,167	2,554	2,554	0	0	0	0
② 学校・家庭・地域が連携した体験活動の推進などを通じた豊かな心の育成											
(125)	教委	○	総	生涯学習推進費(子どもの読書活動推進事業費)【生涯学習文化財課】	(326)	(278)	(0)	(0)	(0)	(278)	(0)
198	教委		総	教職員人事管理費(学校図書館利用促進事業費)【教職員課】	900	867	0	0	0	867	0
③ 学校における文化芸術教育の推進											
200	教委		復・総	高等学校文化活動支援事業費【学校教育課】	9,320	9,320	0	0	0	9,320	0
201	教委		復・総	岩手県中学校文化連盟補助【学校教育課】	1,400	1,400	0	0	0	1,400	0
202	教委		復・総	いわての学び希望基金被災地児童生徒文化活動支援費補助【学校教育課】	4,967	3,131	0	3,131	0	0	0
④ 主権者教育などによる社会に参画する力の育成											
(197)	教委	○	総	指導運営費(道徳教育推進事業費)【学校教育課】	(3,167)	(2,554)	(2,554)	(0)	(0)	(0)	(0)



活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

英語ディベート研修会	回	1	1	A	研修会を受講する高校教員数	人	20	43	A
研修会開催回数	回	11	11	A	研修会に参加した中高教員の延べ人数	人	350	570	A
小学校プログラミング教育リーダー育成講座の回数	回	3	3	A	小学校プログラミング教育実践資料集の配布校数	校	315	302	B
校種ごとの実施講座	講座	14	14	A	研修の成果があったとする受講者の割合	%	100	100	A
英検IBA実施学校の割合	%	100	100	A	英検IBAの結果を踏まえ、授業改善に取り組んだ中学校の割合	%	100	100	A
イーハートブ・キャンプの開催回数	回	7	7	A	イーハートブキャンプ後、外国語や外国語活動において肯定的な変容が見られた児童生徒の割合	%	70	100	A
-	-	-	-	-	非常勤事務職員配置人数	人	2	3	A

-	-	-	-	-	県立学校におけるICT機器を活用できるネットワーク基盤整備率	%	30	30	A
ICT機器整備校数	校	-	-	-	県立学校におけるICT機器整備率	%	-	-	-
県立学校における基礎力確認調査の実施	%	100	100	A	調査結果を活用した指導改善に取り組んだ学校の割合	%	100	100	A
小中学校における調査の実施	%	100	100	A	調査結果を活用した指導改善に取り組んだ学校の割合	%	100	100	A

合同事業の講座数	講座	6	7	A	受講生の講座満足度	%	95	98	A
指導力向上研修回数	回	6	6	A	指導力向上研修を受講した教員数	人	180	168	B
教員の指導力向上に関する研修会の回数	回	5	6	A	研修を受講した教員数	人	200	335	A
進学支援事業実施校数	校	7	7	A	進学支援支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
就職等支援事業実施校数	校	15	15	A	就職等支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
企業見学・学校訪問、進路講話等実施校	校	16	17	A	事業目的の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実技講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	16	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を理解・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-

研究指定校数	校	1	1	A	人権教育リーフレット配布数	部	1,250	1,080	B
道徳の指導力向上に関する研修会の回数	回	6	6	A	道徳の指導力向上に関する研修会への参加教員数	人	130	182	A

読書ボランティア研修会の開催回数	回	7	7	A	小学校における読書ボランティア活用割合	%	88.0	87.1	B
司書教諭講習の受講者数	人	15	15	A	司書教諭資格の取得割合	%	100	73	C

セミナーサポート事業回数	回	23	23	A	全国高総文祭団体入賞数	団体	2	2	A
-	-	-	-	-	全国高総文祭個人入賞者数	人	1	4	A
県中総文祭実施回数	回	1	1	A	全国中文祭派遣団体数	団体	1	1	A
-	-	-	-	-	全国中文祭派遣個人数	人	27	102	A
文化活動支援補助団体数	団体	3	3	A	中文祭参加補助者数	人	32	47	A
-	-	-	-	-	高文祭参加補助者数	人	99	177	A

道徳の指導力向上に関する研修会の回数	回	6	6	A	道徳の指導力向上に関する研修会への参加教員数	人	130	182	A
--------------------	---	---	---	---	------------------------	---	-----	-----	---

【Ⅲ 教育】 80事業（再掲24事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
13 【体育】児童生徒の健やかな体を育みます											
① 豊かなスポーツライフに向けた学校体育の充実											
203	教委		総	指導運営費(武道等指導充実・資質向上支援事業費)【保健体育課】	2,334	2,205	2,205	0	0	0	0
204	教委		総	オリンピック・パラリンピック教育推進事業費【保健体育課】	5,630	3,988	3,988	0	0	0	0
205	教委		総	児童生徒の体力向上推進事業費(子供の運動習慣アップ支援事業費)【保健体育課】	0	0	0	0	0	0	0
② 適切な部活動体制の推進											
206	教委		復・総	管理運営費(高田高校運動部活動等支援スクールバス運行事業費)【教育企画室】	21,623	17,078	17,078	0	0	0	0
207	教委		復・総	いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援事業費(生徒運動部活動支援事業費)【保健体育課】	1,068	797	0	797	0	0	0
208	教委		総	教職員人事管理費(部活動指導員配置事業費)【保健体育課】	34,653	26,167	6,528	0	0	19,639	0
209	教委		復・総	いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援事業費(いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助)【保健体育課】	30,229	23,151	0	23,151	0	0	0
210	教委		総	岩手県高等学校体育連盟強化事業費補助【保健体育課】	73,928	70,623	0	0	0	70,623	0
211	教委		総	岩手県中学校体育連盟強化事業費補助【保健体育課】	22,000	19,954	0	0	0	19,954	0
212	教委		総	全国高等学校総合体育大会推進事業費(全国高等学校総合体育大会岩手県実行委員会負担金)【保健体育課】	2,723	2,723	0	0	0	2,723	0
③ 健康教育の充実											
213	教委		総	指導運営費(薬物乱用防止教育等推進事業費)【保健体育課】	172	143	143	0	0	0	0
214	教委		総	指導運営費(がん教育総合支援事業費)【保健体育課】	590	530	530	0	0	0	0
215	教委		総	指導運営費(学校保健総合支援事業費)【保健体育課】	193	152	152	0	0	0	0
216	教委		総	夜間定時制高等学校給食費【保健体育課】	30	0	0	0	0	0	0
217	教委		復・総	児童生徒放射線対策支援事業費【保健体育課】	24,668	24,532	0	56	0	24,476	0
14 共に学び、共に育つ特別支援教育を進めます											
① 就学前から卒業後までの一貫した支援の充実											
(247)	教委	○	総	教職員費(障がい者雇用校務補助員配置事業費)【教職員課】	(16,145)	(15,098)	(0)	(39)	(0)	(15,059)	(0)
(248)	教委	○	総	管理運営費(障がい者雇用校務補助員配置事業費)【教職員課】	(9,560)	(9,265)	(0)	(24)	(0)	(9,241)	(0)
218	教委		総	特別支援教育推進事業費(特別支援学校キャリア教育推進事業費)【学校教育課】	10,573	10,017	0	8,901	0	1,116	0
② 特別支援教育の多様なニーズへの対応											
219	教委		総	特別支援教育推進事業費(特別支援教育かがやきプラン推進事業費)【学校教育課】	44,296	43,132	0	86	0	43,046	0
220	教委		総	特別支援教育推進事業費(いわて特別支援教育推進プラン実践事業費)【学校教育課】	788	502	0	0	0	502	0
221	教委		総	特別支援教育推進事業費(特別支援学校スクールカウンセラー配置事業費)【学校教育課】	1,513	1,427	1,427	0	0	0	0
222	教委		総	特別支援教育推進事業費(特別支援学校医療的ケア体制整備事業費)【学校教育課】	48,473	44,871	14,938	35	0	29,898	0
223	教委		総	施設整備費(釜石祥雲支援学校整備事業費)【教育企画室】	5,845	3,865	0	0	2,000	1,865	1,980
③ 県民と協働した特別支援教育体制づくりの推進											
(220)	教委	○	総	特別支援教育推進事業費(いわて特別支援教育推進プラン実践事業費)【学校教育課】	(788)	(502)	(0)	(0)	(0)	(502)	(0)
④ 教職員の専門性の向上											
(220)	教委	○	総	特別支援教育推進事業費(いわて特別支援教育推進プラン実践事業費)【学校教育課】	(788)	(502)	(0)	(0)	(0)	(502)	(0)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

派遣要請校数に対する派遣実施校の割合	%	100	100	A	教員にとって指導の参考となる内容であったと回答した学校の割合	%	100	100	A
オリンピック・パラリンピアンへの派遣要請校に対する派遣実施の割合	%	100	100	A	オリンピック・パラリンピック並びにスポーツの意義や大切さに対する理解・関心が高まった児童生徒の割合	%	100	85	B
実践研究実施回数(公募)	回	3	-	-	「子供が運動遊びを好きとしている」と、肯定回答した保護者の割合	%	100	-	-

バス運行台数	台	3	3	A	バス運行回数	回	400	270	C
-	-	-	-	-	支援要請回数に対する支援実施回数の割合	%	100	100	A
県立学校(県立中学校を含む)への部活動指導員配置校数	校	32	35	A	教員の負担軽減が図られたと回答した学校の割合	%	100	75	C
-	-	-	-	-	大会出場補助申請者数に対する補助者数の割合	%	100	100	A
-	-	-	-	-	申請対象者への給付率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	申請対象者への給付率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	実行委員会開催回数	回	2	4	A

外部講師への薬物乱用防止教育講習会の開催回数	回	1	1	A	講習会参加人数	人	30	36	A
検討委員会の開催回数	回	3	3	A	研修会を「大変有意義だった」、「有意義だった」と評価した受講者の割合	%	100	100	A
肥満改善検討委員会の開催回数	回	2	5	A	肥満改善資料を活用した指導の割合	%	100	68.4	C
-	-	-	-	-	対象生徒への給与割合	%	100	-	-
-	-	-	-	-	放射能モニタリング実施校数	校	83	83	A

校務補助員の配置人数	人	10	10	A	障がい者雇用率	%	2.4	2.64	A
校務補助員の配置人数	人	7	7	A	障がい者雇用率	%	2.4	2.64	A
企業との連携協議会対象校数	校	5	5	A	現場実習及び企業との連携協議会を実施した対象校の割合	%	100	100	A
職業指導支援員の配置及び企業との連携協議会の設置	校	5	5	A	企業での現場実習の実施	回	10	10	A

支援員配置人数	人	34	34	A	支援員の配置により成果のあった学校の割合	%	100	100	A
巡回相談をした特別支援学校数	校	14	15	A	◆巡回相談要請への対応率	%	100	100	A
教員研修の場の提供及び合同研修会の開催回数	回	70	70	A	研修会参加人数	人	1,800	1,805	A
特別支援学校へのカウンセラー派遣回数	回	88	88	A	◆相談希望への対応率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	相談希望対応件数	件	88	296	A
看護師等研修会の開催	回	1	1	A	研修会参加看護師数	人	46	40	B
看護師の配置数	人	46	40	B	◆看護師による医療的ケアの実施割合	%	100	100	A
設計実施箇所数	箇所	1	1	A	-	-	-	-	-

巡回相談をした特別支援学校数	校	14	15	A	◆巡回相談要請への対応率	%	100	100	A
教員研修の場の提供及び合同研修会の開催回数	回	70	70	A	研修会参加人数	人	1,800	1,805	A

巡回相談をした特別支援学校数	校	14	15	A	◆巡回相談要請への対応率	%	100	100	A
教員研修の場の提供及び合同研修会の開催回数	回	70	70	A	研修会参加人数	人	1,800	1,805	A

【Ⅲ 教育】 80事業（再掲24事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
15 いじめ問題などに適切に対応し、一人ひとりがお互いを尊重する学校をつくります											
① いじめ防止対策の推進といじめ事案への適切な対処											
(186)	教委	○	総	教職員研修費(授業力向上研修費)【学校調整課】	(5,534)	(5,164)	(0)	(1,345)	(0)	(3,819)	(0)
224	教委		総	児童生徒健全育成推進費(いじめ問題総合対策事業費)【学校調整課】	1,448	433	80	0	0	353	0
② 児童生徒に寄り添った教育相談体制の充実等による、不登校対策の推進											
225	教委		復・総	児童生徒健全育成推進費(スクールソーシャルワーカー配置事業費)【学校調整課】	18,547	17,744	17,744	0	0	0	0
226	教委		復・総	児童生徒健全育成推進費(教育相談コーディネーター養成事業費)【学校調整課】	420	262	0	0	0	262	0
227	教委		復・総	児童生徒健全育成推進費(スクールカウンセラー等配置事業費)【学校調整課】	269,596	266,494	265,589	905	0	0	0
228	教委		復・総	児童生徒健全育成推進費(学校不適応総合対策事業費)【学校調整課】	14,010	13,738	13,738	0	0	0	0
229	教委		総	児童生徒健全育成推進費(24時間いじめ相談ダイヤル事業費)【学校調整課】	3,637	3,550	1,183	0	0	2,367	0
230	教委		総	児童生徒健全育成推進費(魅力ある学校づくり調査研究事業費)【学校調整課】	1,183	721	0	702	0	19	0
③ 児童生徒の健全育成に向けた対策の推進											
(186)	教委	○	総	教職員研修費(授業力向上研修費)【学校調整課】	(5,534)	(5,164)	(0)	(1,345)	(0)	(3,819)	(0)
(213)	教委	○	総	指導運営費(薬物乱用防止教育等推進事業費)【保健体育課】	(172)	(143)	(143)	(0)	(0)	(0)	(0)
16 児童生徒が安全に学ぶことができる教育環境の整備や教職員の資質の向上を進めます											
① 安心して学べる環境の整備											
231	教委		総	指導運営費(地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費)【保健体育課】	2,521	2,518	1,254	0	0	1,264	0
232	教委		復・総	学校安全総合支援事業費(学校安全総合支援事業費)【学校調整課】	4,627	3,847	3,847	0	0	0	0
② 安全で快適な学校施設の整備											
233	教委			校舎大規模改造事業費(校舎大規模改造事業費)【教育企画室】	717,360	521,688	0	12	468,000	53,676	185,233
234	教委			校舎大規模改造事業費(産業教育施設大規模改造事業費)【教育企画室】	89,920	43,990	0	0	42,000	1,990	44,800
235	教委		復	学校施設災害復旧事業費(県立高田高等学校災害復旧事業費)【教育企画室】	658,596	612,083	371,530	0	0	240,553	0
236	教委			校舎建設事業費(校舎耐震改築事業費)【教育企画室】	1,122,521	1,088,209	3,391	0	1,080,000	4,818	29,332
237	教委			理科教育設備整備費【教育企画室】	10,000	9,986	4,986	0	0	5,000	0
238	教委			産業教育設備整備費【教育企画室】	29,873	29,660	0	0	0	29,660	0
239	教委			部活動設備整備費【教育企画室】	6,990	6,990	0	0	0	6,990	0
240	教委			情報処理教育設備整備費【教育企画室】	124,087	124,087	0	0	0	124,087	0
241	教委		復	被災地域県立学校産業教育設備等整備費【教育企画室】	55,955	54,919	0	54,919	0	0	0
③ 目標達成型の学校経営の推進											
(177)	教委	○	総	いわて地域学校連携促進事業費【生涯学習文化財課】	(690)	(558)	(0)	(0)	(0)	(558)	(0)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

校種ごとの実施講座	講座	14	14	A	研修の成果があったとする受講者の割合	%	100	100	A
いじめ問題に関する研修会開催回数	回	16	16	A	研修会へ教員を参加させた学校の割合	%	100	100	A
県いじめ問題対策連絡協議会の開催回数	回	2	2	A	-	-	-	-	-

スクールソーシャルワーカーの配置人数	人	18	18	A	◆相談希望への対応率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	支援児童生徒数	人	170	613	A
教育相談に係わる長期研修修了者	人	8	6	C	学校心理士資格取得率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	学校心理士資格試験受験者数	人	5	5	A
中学校のスクールカウンセラー配置校数	校	154	155	A	◆相談希望への対応率	%	100	100	A
巡回型カウンセラーの配置	人	13	12	B	-	-	-	-	-
スーパーバイザーの派遣	箇所	5	5	A	-	-	-	-	-
大学チームによる支援	箇所	6	6	A	-	-	-	-	-
高校カウンセラーの配置人数	人	10	10	A	◆配置希望校への対応率(高校)	%	100	100	A
自立支援相談員の配置人数	人	2	2	A	◆問題を抱える児童生徒への対応率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	自立支援相談員が対応した相談件数	件	310	358	A
電話相談窓口の設置・運営	箇所	3	3	A	◆相談希望への対応率	%	100	100	A
携帯カードの作成枚数	枚	150,000	150,000	A	-	-	-	-	-
指定中学校区への指導主事訪問回数	回	30	33	A	指定中学校区での関係会議等の開催回数	回	12	19	A

校種ごとの実施講座	講座	14	14	A	研修の成果があったとする受講者の割合	%	100	100	A
外部講師への薬物乱用防止教育講習会の開催回数	回	1	1	A	講習会参加人数	人	30	36	A

スクールガード・リーダー養成講習会の開催	回	1	1	A	講習会参加者数	人	33	25	C
学校防災アドバイザー派遣校	校	30	56	A	避難訓練や危機管理マニュアルの見直しを行った学校数	校	50	50	A
防災教育研修会の開催回数	回	1	1	A	研修受講者の理解度	%	80	99	A

県立学校の校舎(小規模特別教室棟等)耐震化着手施設数	施設	1	1	A	県立学校の長寿命化改良・大規模改造実施施設数(累計)	施設	1	1	A
県立学校のトイレ洋式化改修実施施設数	施設	19	19	A	県立学校のトイレ洋式化率(洋便器数/総便器数)	%	39	40.7	A
県立学校の産業教育施設(小規模特別教室棟等)耐震化着手施設数	施設	4	4	A	県立学校の産業教育施設(小規模特別教室棟等)耐震化完了施設数	施設	5	2	D
県立学校施設の災害復旧	箇所	3	3	A	復旧完了施設数	箇所	3	3	A
県立学校の校舎耐震改築工事着工数	施設	1	1	A	県立学校の耐震化率	%	99.1	99.1	A
-	-	-	-	-	理科教育設備整備学校数	校	11	11	A
-	-	-	-	-	産業教育設備整備学校数	校	5	5	A
-	-	-	-	-	部活動設備整備学校数	校	17	17	A
-	-	-	-	-	情報処理教育設備整備学校数	校	23	23	A
-	-	-	-	-	産業教育設備等整備学校数	校	16	16	A

関係者等の研修会の開催(累計)	回	6	6	A	研修会参加人数	人	600	950	A
地域とともにある学校づくり推進フォーラム開催回数	回	6	6	A	地域とともにある学校づくり推進フォーラム参加者数	人	600	950	A

【Ⅲ 教育】 80事業（再掲24事業除く）

番号	部局名	再掲	計画関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
④ 魅力ある学校づくりの推進											
242	教委		総	高等学校教育改革推進費(新しい県立高等学校整備計画策定等事業費)【学校調整課】	1,323	1,050	0	0	0	1,050	0
(257)	教委	○	総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校調整課】	(7,046)	(6,598)	(0)	(0)	(0)	(6,598)	(0)
⑤ 多様な教育ニーズに対応する教育機会の提供											
(229)	教委	○	総	児童生徒健全育成推進費(24時間いじめ相談ダイヤル事業費)【学校調整課】	(3,637)	(3,550)	(1,183)	(0)	(0)	(2,367)	(0)
⑥ 教育への情熱と高い志を持つ有為な人材の確保・育成、資質向上											
243	教委			すこやかサポート推進事業費【教職員課】	156,543	155,536	39,020	450	0	116,066	0
244	教委			教職員人事管理費(教職員の健康確保推進事業費)【教職員課】	586	314	0	0	0	314	0
245	教委			教職員費(学校生活サポート推進事業費)【教職員課】	191,926	190,755	43,475	517	0	146,763	0
246	教委			教職員人事管理費(学校事務補助非常勤職員配置事業費)【教職員課】	27,320	26,976	8,498	84	0	18,394	0
247	教委			教職員費(障がい者雇用校務補助員配置事業費)【教職員課】	16,145	15,098	0	39	0	15,059	0
248	教委			管理運営費(障がい者雇用校務補助員配置事業費)【教職員課】	9,560	9,265	0	24	0	9,241	0
249	教委		復	教職員人事管理費(被災教職員健康管理支援事業費)【教職員課】	3,664	3,623	3,615	8	0	0	0
250	教委			教職員人事管理費(幼稚園教諭免許取得支援事業費補助)【教職員課】	384	34	17	0	0	17	0
18 地域に貢献する人材を育てます											
① 「いわての復興教育」の推進											
(232)	教委	○	復・総	学校安全総合支援事業費(学校安全総合支援事業費)【学校調整課】	(4,627)	(3,847)	(3,847)	(0)	(0)	(0)	(0)
254	教委		復・総	いわての復興教育推進事業費【学校調整課】	65,303	12,157	0	12,157	0	0	50,050
② 郷土に誇りと愛着を持ち、地域に貢献する教育の推進											
(232)	教委	○	復・総	学校安全総合支援事業費(学校安全総合支援事業費)【学校調整課】	(4,627)	(3,847)	(3,847)	(0)	(0)	(0)	(0)
(254)	教委	○	復・総	いわての復興教育推進事業費【学校調整課】	(65,303)	(12,157)	(0)	(12,157)	(0)	(0)	(50,050)
255	教委		総	指導運営費(地域との協働による高等学校教育改革推進事業費)【学校調整課】	4,000	3,628	3,628	0	0	0	0
(257)	教委	○	総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校調整課】	(7,046)	(6,598)	(0)	(0)	(0)	(6,598)	(0)
(195)	教委	○	復・総	県立学校復興担い手育成支援事業費【学校教育課】	(17,360)	(14,392)	(0)	(14,392)	(0)	(0)	(0)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

高校の魅力向上に向けた意見交換会の回数	回	40	37	B	高校の魅力向上に向け意見交換を行う地域	地区	9	9	A
-	-	-	-	-	高校の魅力向上に向けた意見交換会参加者数	人	850	905	A
企業見学・学校訪問、進路講話等実施校	校	16	17	A	事業目的の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実技講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	16	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を理解・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-

電話相談窓口の設置・運営	箇所	3	3	A	◆相談希望への対応率	%	100	100	A
携帯カードの作成枚数	枚	150,000	150,000	A	-	-	-	-	-

小学校で30人を超える学級を有し、少人数加配のない学校への非常勤講師配置率	%	100	100	A	生徒指導面での改善率	%	90	90	A
14~16人複式学級への非常勤講師配置率	%	100	100	A	学習指導面での改善率	%	90	90	A
学習課題に積極的に取り組もうとする学校への非常勤講師配置率	%	100	100	A	-	-	-	-	-
生徒指導面において課題のある学校への非常勤講師配置率	%	100	100	A	-	-	-	-	-
市町村立小・中・義務教育学校安全衛生管理研修会の開催回数	回	6	6	A	市町村教委の労働安全衛生体制の整備(学校の多忙化解消を話し合う場(包括的な衛生委員会等)の設置)	市町村	33	33	A
生徒指導面の課題に重点的に取り組む必要がある学校への非常勤講師等配置率	%	100	100	A	生徒指導面での改善率	%	85	85	A
学習指導面の課題に重点的に取り組む必要がある学校への非常勤講師等配置率	%	100	100	A	学習指導面での改善率	%	85	85	A
非常勤職員の配置人数	人	24	23	B	業務支援体制を整備し負担軽減の効果があつた学校の割合	%	100	95.8	B
校務補助員の配置人数	人	10	10	A	障がい者雇用率	%	2.4	2.64	A
校務補助員の配置人数	人	7	7	A	障がい者雇用率	%	2.4	2.64	A
保健師等による巡回相談(沿岸南部教育事務所管内小中学校)	校	50	50	A	相談希望への対応率	%	100	100	A
-	-	-	-	-	幼稚園教諭免許状取得率	%	100	100	A

学校防災アドバイザー派遣校	校	30	56	A	避難訓練や危機管理マニュアルの見直しを行った学校数	校	50	50	A
防災教育研修会の開催回数	回	1	1	A	研修受講者の理解度	%	80	99	A
いわての復興教育実施校の割合	%	100	100	A	取組のねらいを達成した学校の割合	%	100	100	A

学校防災アドバイザー派遣校	校	30	56	A	避難訓練や危機管理マニュアルの見直しを行った学校数	校	50	50	A
防災教育研修会の開催回数	回	1	1	A	研修受講者の理解度	%	80	99	A
いわての復興教育実施校の割合	%	100	100	A	取組のねらいを達成した学校の割合	%	100	100	A
実施学校数	校	1	1	A	運営指導委員会の開催回数	回	2	2	A
企業見学・学校訪問、進路講話等実施校	校	16	17	A	事業目的の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実技講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	16	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を理解・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-
進学支援事業実施校数	校	7	7	A	進学支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
就職等支援事業実施校数	校	15	15	A	就職等支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A

【Ⅲ 教育】 80事業（再掲24事業除く）

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)	国庫	その他	県債	一般	
③ キャリア教育の推進とライフデザイン能力の育成											
256	教委		総	キャリアアップサポート推進事業費補助【学校調整課】	1,000	1,000	0	0	0	1,000	0
257	教委		総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校調整課】	7,046	6,598	0	0	0	6,598	0
(195)	教委	○	復・総	県立学校復興担い手育成支援事業費【学校教育課】	(17,360)	(14,392)	(0)	(14,392)	(0)	(0)	(0)
④ ものづくり産業人材の育成・確保・定着											
(195)	教委	○	復・総	県立学校復興担い手育成支援事業費【学校教育課】	(17,360)	(14,392)	(0)	(14,392)	(0)	(0)	(0)
(257)	教委	○	総	いわて地域担い手育成支援事業費【学校調整課】	(7,046)	(6,598)	(0)	(0)	(0)	(6,598)	(0)
262	教委		総	指導運営費(理数系人材育成事業費)【学校教育課】	281	280	0	210	0	70	0
⑤ 科学技術の理解増進と次代を担う人材の育成											
(262)	教委	○	総	指導運営費(理数系人材育成事業費)【学校教育課】	(281)	(280)	(0)	(210)	(0)	(70)	(0)
⑥ 岩手と世界をつなぐ人材の育成											
269	教委		総	外国青年招致事業費(外国語指導助手(ALT)招致事業費)【学校教育課】	57,287	57,070	0	146	0	56,924	0
270	教委		総	外国語教育推進事業費【学校教育課】	123,919	123,708	0	0	0	123,708	0
271	教委		総	中高連携英語力向上推進事業費【学校教育課】	635	459	0	0	0	459	0
272	教委		総	指導運営費(いわて高校生留学促進事業費)【学校教育課】	630	0	0	0	0	0	0
273	教委		総	指導運営費(スーパーグローバルハイスクール推進事業費)【学校教育課】	5,604	5,030	5,030	0	0	0	0
274	教委		総	雲南省教育交流推進事業費【学校教育課】	4,764	4,630	0	0	0	4,630	0
275	教委		総	いわての地域国際化人材育成事業費【学校教育課】	5,367	5,197	0	0	0	5,197	0
276	教委		総	指導運営費(英語教育改善プラン推進事業費)【学校教育課】	913	709	709	0	0	0	0
277	教委		復・総	日本の次世代リーダー養成塾負担金【教育企画室】	1,125	1,125	0	125	0	1,000	0



活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

事業を活用して、キャリア教育を行った学校数	校	15	17	A	取組のねらいを達成した学校の割合	%	100	100	A
企業見学・学校訪問、進路講話等実施校	校	16	17	A	事業目的の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実技講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	16	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を理解・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-
進学支援事業実施校数	校	7	7	A	進学支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
就職等支援事業実施校数	校	15	15	A	就職等支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A

進学支援事業実施校数	校	7	7	A	進学支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
就職等支援事業実施校数	校	15	15	A	就職等支援事業の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
企業見学・学校訪問、進路講話等実施校	校	16	17	A	事業目的の成果があった学校の割合(評価ランクB以上の学校割合)	%	100	100	A
実技講習会、チャレンジシップ、郷土学習等実施校	校	16	21	A	-	-	-	-	-
地域伝統技術、技能を理解・伝承する取組実施校	校	3	10	A	-	-	-	-	-
科学の甲子園ジュニア県大会実施回数	回	1	1	A	参加した中学校数	校	12	14	A

科学の甲子園ジュニア県大会実施回数	回	1	1	A	参加した中学校数	校	12	14	A
-------------------	---	---	---	---	----------	---	----	----	---

外国語指導助手(ALT)の招致人数	人	13	13	A	ALTを活用した県立学校数	校	15	15	A
外国語指導助手(NS)の派遣人数	人	26	26	A	NSを週1回以上活用した県立学校数	校	58	63	A
英語ディベート研修会	回	1	1	A	研修会を受講する高校教員数	人	20	43	A
留学支援実施回数	回	1	-	-	高校生派遣人数	人	10	-	-
スーパーグローバルハイスクール事業を推進する学校数	校	1	1	A	大学・企業等の国内研修に参加した生徒数	人	320	560	A
派遣実施回数	回	1	1	A	中国雲南省への教員等派遣人数	人	6	6	A
英検IBA実施学校の割合	%	100	100	A	英検IBAの結果を踏まえ、授業改善に取り組んだ中学校の割合	%	100	100	A
イーハートブ・キャンプの開催回数	回	7	7	A	イーハートブキャンプ後、外国語や外国語活動において肯定的な変容が見られた児童生徒の割合	%	70	100	A
改善研修会の開催回数	回	4	4	A	改善研修会を受講する教員の数	人	50	131	A
英語教育推進リーダー研修会の開催回数	回	3	3	A	英語教育推進リーダー研修会を受講する教員数	人	30	30	A
-	-	-	-	-	高校生の派遣人数	人	10	11	A

【Ⅳ 居住環境・コミュニティ】 再掲2事業

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
26 文化芸術・スポーツを生かした地域をつくります											
① 文化芸術を生かした人的・経済的な交流の推進											
(127)	教委	○	総	博物館管理運営費【生涯学習文化財課】	(335,693)	(333,302)	(0)	(17,091)	(0)	(316,211)	(0)
(128)	教委	○	総	美術館管理運営費【生涯学習文化財課】	(741,049)	(733,221)	(0)	(399,126)	(0)	(334,095)	(0)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度
企画展・テーマ展の開催回数	回	3	3	A	博物館入館者数	人	40,000	47,239	A
美術館における美術普及等のための講座の実施回数	回	45	43	B	美術館入館者数	人	70,000	382,479	A

【Ⅶ 歴史・文化】 9事業

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
41 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境をつくり、交流を広げます											
④ 様々な文化財などを活用した交流の推進											
609	教委		復・総	文化財保護推進費(被災ミュージアム再興事業費) 【生涯学習文化財課】	476,532	473,486	236,742	0	0	236,744	0
610	教委		総	文化財保護推進費(平泉文化研究機関整備推進事 業費)【生涯学習文化財課】	1,477	1,285	0	0	0	1,285	0
611	教委		総	文化財保護推進費(文化財保護事業費補助)【生涯 学習文化財課】	52,935	36,720	0	0	0	36,720	10,843
612	教委		総	文化財保護推進費(農業基盤整備関連埋蔵文化財 発掘調査事業費)【生涯学習文化財課】	1,679	1,679	646	0	0	1,033	0
613	教委		総	文化財保護推進費(埋蔵文化財緊急発掘調査事業 費補助)【生涯学習文化財課】	11,610	10,883	0	0	0	10,883	0
614	教委		総	柳之御所遺跡整備調査事業費【生涯学習文化財 課】	73,724	70,394	25,617	20	8,000	36,757	0
615	教委		総	柳之御所遺跡土地公有化事業費【生涯学習文化財 課】	0	0	0	0	0	0	0
616	教委		総	遺跡調査事業費【生涯学習文化財課】	6,295	6,203	0	0	0	6,203	0
617	教委		総	カモンカ特別対策費【生涯学習文化財課】	6,144	5,675	2,742	0	0	2,933	0

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

市町村への補助数	件	1	1	A	仮設収蔵庫整備数累計	棟	14	14	A
平泉文化フォーラムの開催回数	回	1	1	A	平泉文化フォーラムの参加者数	人	400	300	C
研究年報の発行回数	回	1	1	A	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	文化財修理等への補助件数	件	10	9	B
-	-	-	-	-	農家負担分経費の負担(調査)件数	件	2	3	A
-	-	-	-	-	市町村発掘調査の助成件数	件	15	14	B
-	-	-	-	-	史跡整備に伴う発掘調査の実施面積	m <sup>2</sup>	600	800	A
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	収蔵遺物の搬出数量	箱	6,000	6,000	A
-	-	-	-	-	市町村への食害対策費補助	件	2	2	A

【IX 社会基盤】 再掲3事業

番号	部局名	再掲	計画 関連	事業名	令和元年度						繰越額 (千円)
					最終予算額 (千円)	決算額 (千円)					
							国庫	その他	県債	一般	
46 安全・安心を支える社会資本を整備します											
② 公共建築物等の耐震化による安全の確保											
(233)	教委	○		校舎大規模改造事業費(校舎大規模改造事業費) 【教育企画室】	(717,360)	(521,688)	(0)	(12)	(468,000)	(53,676)	(185,233)
(234)	教委	○		校舎大規模改造事業費(産業教育施設大規模改造 事業費)【教育企画室】	(89,920)	(43,990)	(0)	(0)	(42,000)	(1,990)	(44,800)
(236)	教委	○		校舎建設事業費(校舎耐震改築事業費)【教育企画 室】	(1,122,521)	(1,088,209)	(3,391)	(0)	(1,080,000)	(4,818)	(29,332)

活動内容指標					成果指標				
指標名	単位	令和元年度			指標名	単位	令和元年度		
		計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度

県立学校の校舎(小規模特別教室棟等)耐震化着手施設数	施設	1	1	A	県立学校の長寿命化改良・大規模改造実施施設数(累計)	施設	1	1	A
県立学校のトイレ洋式化改修実施施設数	施設	19	19	A	県立学校のトイレ洋式化率(洋便器数/総便器数)	%	39	40.7	A
県立学校の産業教育施設(小規模特別教室棟等)耐震化着手施設数	施設	4	4	A	県立学校の産業教育施設(小規模特別教室棟等)耐震化完了施設数	施設	5	2	D
県立学校の校舎耐震改築工事着工数	施設	1	1	A	県立学校の耐震化率	%	99.1	99.1	A